大正十一年六月二日（金曜日） THE KEIJO NIPPO （第三種郵便物認可） 第五千二百二十六號 （一）

京城日報

本紙定價 一部金五錢 ▲一ヶ月金一圓十五錢 ▲三ヶ月金三圓 ▲六ヶ月同六圓五十錢 ▲郵便代用一割增
廣告料金 五號十六字詰一行一圓三十錢 ▲同特別二圓六十錢 ▲二號八字詰同二圓六十錢 ▲四號十字詰同二圓
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 長六千二番 振替京城三〇〇番

英米佛國民軍事豫備教育現况（一）

英米佛の三國は歐洲大戰の經驗に依り國民の軍事豫備教育に關し非常なる多大の努力を傾注し、米國の如きは平時に於て之を體育と併せ、特に佛國の如きは之を徹底せしめんとし目下議會の審議中なるが、要するに三國共國民皆兵の實を擧げんとしつゝあるもの、如し軍備縮小を唱ふる今日尚ほ矛盾したる奇現象といはざるべからず茲に當局の調査に係る問題の一端を掲げ讀者諸君の一參に資せんとす

佛國の數次の國難の衝戰特に獨佛戰爭以後軍事豫備教育は朝野の問題となり、爾來逐次發達を遂げ、千九百八年即ち明治四十一年陸軍省令を以て青年軍事豫備教育規程を發布し統一的指導を爲すに至り、千九百十四年即ち開戰の年には各軍團司令部に戰時豫備隊長に充用の現役下士將一名を增加し、豫備兵、後備兵及補充兵の軍事教育監たらしめ、特に戰役間之が教育の振作に努め、戰後に於ても國民體育の奬勵と併せ軍事豫備教育に努めつゝあり。國民體育奬勵費は其の概況左の如し

（一）千九百二十年六百五十萬法千九百二十一年千三百三十四萬五千法

（二）體育教授の爲現役軍人の教官を招聘せる學校數は約一萬にして其の教授を受けたる青年は約七十五萬に達す

近時一年半兵役採用の豫備條件として國民體育及軍事豫備教育を法律を以て規定せんとし、政府は其の豫算約五千萬法を要求し、目下上院に於て審議中なるが、佛國新聞は概して該案の趣旨に同意を表しつゝあるも、該法案の完全なる實施の爲には約二億法を必要なりとして政府の豫算編成の杜撰を鳴らしつゝあるを以て之が成立に至る迄には尚幾多の曲折を見るべし。米國も亦軍部が過大大戰に當り急遽大軍編成の困難なるを自覺したると國民皆兵の主義に當る從來の慣習に基き官民協力軍事思想の普及に努めつゝあるは顯著なる事實にして、少年の爲には有名なる國民の養成を目的とする少年斥候隊（少年團）あり中學校以上には志願者を以て組織する豫備將校訓練團の設けありて豫備將校の養成に任じ、其他の學校に於ては其の內部の組織、服務等殆と其の範を士官學校に采りつゝあり。而して其の數約二百五十團員約十二萬に達し、陸軍省軍務局及參謀本部總務部に新設せる一課に依り之が指導監督に任ずる現役將校約七百に達し國庫は千九百二十年之に豫算約四百萬弗を充當し陸軍より兵器材料を支給しつゝあり。尚夏季野營時に於て一般有志青年（在郷軍人を含む）に軍事教育を施し其の學識技能に應じ豫備幹部又は兵卒たる資格を附與す。之が經費は昨年約百萬弗にして約一萬一千人を教養し本年度に於ては約二百八十萬弗の豫算を要求し、將來は之を每年十萬人に增加せんとしつゝあり。尚近時の報道に依れば米國陸軍省は現存する陸軍豫備隊を統一し一大國民豫備隊を組織し、間接に國民軍事能力の增進に資せんとしつゝあるが如し此の他全國青年に對し三ヶ月乃至六ヶ月の强制的軍事訓練を實施するの議あり。紐育州に於ては既に之を實現し、又全國を通じ國民射擊會等の各々盛況に赴きつゝあるを見る。

英國に於ては大英帝國の有用なる國民を育成し併せて體育の向上を期するを以て目的とする少年斥候隊（少年團）を有し、其の團員は本國のみにても約三十萬に達す。此の他大學校に於て志願者を以て千九百九年陸相の發意に基き創設せられたるものにして、皇帝を團長に仰ぎ戰時初級將校たる能力を得しむるを目的とし、軍部と密接の連繫を保ち、陸軍省は之に所要の兵器彈藥等を給し一週二三回の軍事訓練を爲し、戰時と合併し演習を實施し、或は夏季休暇等を利用し陸軍野營地に於て野營演習を施行す。歐洲大戰に於て諸大學より約一萬の小隊長を供給し得たるものは實に本制度の賜にして戰後益々其盛況を見つゝあり。

以下更に各國に就て詳細に亙り記述すべし

言論界

税制整理

（時事）本年四月より實施した府縣稅戸數割規則及同施行細則に對する全國町村長等の反對運動効を奏し一時的緩和策として內務省より地方長官會議に諮問したる事項が同會議に於て可決せられ政府は是に基き新規則を發布すると同時に右施行細則の改正を行つた。而して其諸細則事項は現在職權の一たる見込額を特別の事情以內と爲すことを得せしめ、老幼者に對する所得控除額を低下し、國稅の租子を所得額中に加算する三點であるが、其の事の當否は暫く別とし昨年十月に發布し本年四月より實施した規則に對し、其の實施期間もなく除外例を設け事實上其の實施を阻止するが如きは無定見の甚だしきもので、畢竟政府當局者が餘り事務に偏して實際を顧慮したるためである。

生産制限の取締

（中外）今日自然の趨勢としては英米の如く迅速に物價の下落するのが當然であるが其速度が遲々としてゐるのは皆生産者の生産手加減に起因せるものと見られる。そして我國産業界は勿論國民生活の前途は生産制限に依つて脅かされてゐるとは一般消費者たる國民の生産事業に對する自覺を要することは申す迄もないが、政府は宜しく生産制限を取締り不合理な價格維持に對しては相當の制裁を加へ物價の歩みを自然に監視し國民生活の安定を圖ると同時に貿易の逆調に備へるが現下緊急の事項である。

孫秉熙（上）

槐翁道人

◇萬歳騒動で一時名高くなつた天道教第三教主孫秉熙は、那の執行停止の恩典に浴し、自宅にて療養中六十三歳を一期として遂に他界の人となつた。彼は天道教の教主であり、獨立運動の首魁に祭り上げられたので、世間では餘程偉い人物のやうに思つてゐるが、教徒などは神樣のやうに思つてゐるが、其實は實に途方もない間違ひで、彼は平々凡々の人間に過ぎないのである。

◇孫秉熙を偉い者にしたのは、併合當時の總督府當局、否、親類係の那事連であつたらうと思ふ。日韓併合の後政治上の意味からして、天道教に關する種々の報告が那事の手で當局に致されて、當局は之に對して嚴重に監視すると云ふことになつた。

◇監視を嚴重にすればする程、自ら警戒するのは人情である。天道教も金城監獄の如く教內を嚴めて、其外からは其內容が窺ひ知れなくなつた。そして不平の徒なども自然集まつて來て、教徒百萬などと言ふものだから、放つてさへ置けば平々凡々に終るべき筈のものが何だか大勢力でも有して居り、大事業でもやるかのやうに誤解されてしまつた。

◇天道教に對する警務當局の警戒を、彼等は却て教勢擴張に利用して大なる便宜を得るやうになつた。多くの教徒を聚くには、天道教の或る偉い人にし神樣のやうにするのが第一だといふので、幹部連は、孫をして一般の教徒には滅多に逢はせないことにした。教徒の話によると、孫の顔を見たものは滅多になかつたといふことである。

◇恐いものや滅多に見られぬものを見たがるのは人情である。何とかして一度は孫の顔を見たいと願ふは無理からぬことである。斯うして天道教幹部連の教徒吸收策は成功した。そして一般教徒は、孫を神樣のやうに崇拜するやうになり、愚民は悉く澤山に集つた。それが萬歳騒ぎの首魁として、青年連から擔ぎ上げられたので、世間では唯譯もなく偉い人物と誤信する樣になつて了つた

別天地

東京より 目黒行人

蠶絲貿易同業組合が、五月二十六日臨時總會で絲價抑制の目的を達する爲め地方製絲家に向つて新絲繰絲開始を二週間延期するやう勸告することを決議したと同時に、井上日銀總裁も亦製絲家の反省を促す旨の意見を公表した。その大要は下の如しである。

現在の絲價を度外視し、將來の値上りを期待して原料の買入れを爲すが如きは、何としても不健全な遣方と云はねばならぬ。生絲の市價は既に製絲家豫想の如く、今後尚騰貴をつゞけるかも知れぬけれども、今日一般財界は尚不況の道程を辿つて居るに拘らず、獨り生絲の前途を多分に樂觀することは危險千萬である。之が需要先たる米國機業家は、生絲市價の前途が常なく事業經營の危險を知り難きを知り我國生絲に信頼するの念を減じ、遂に其需要減退を見るに至るやも知れない。事茲に至つては獨り製絲業者の浮沈問題たるばかりではなく、我國貿易上の一大問題である。兎に角將來の市價を妄想して、法外の繭買入れを爲すは危險極まる所爲である。金融業者としても斯の如き冒險的買入資金の需要に應ずるけ頗る危險にして、嚴戒的態度に出るは自衛上已むを得ざる所である。これ獨り自分一個の意見ではなく、金融の局に當る者の齊しく抱いて居る意見である。何れにしても此際製絲家の自制を望まざるを得ない

叙上、井上日銀總裁の警告は洵に其の當を得たると同時に、その時機を得たもので、全國の製絲家が此警告に聽き、又總ての金融業者が井上總裁と歩調を一にするならば、蠶絲の大過なきを得るであらう。だがこれは單に生絲のことである。若し此心掛け此親切さが過去數年間政府日銀一般金融業者にあつたならば、斯る戰後が一般商工業者、企業者、貿易業者等に向つて警せられ、且それが守られてゐたならば、その結果は果して如何であつたらう。

タイムの力は恐ろしいものだ、鐵も、武士の魂だと言はれてゐた刀までも、今では美術品として取扱はれるやうになつた。此頃廣島縣の製針組合から針十億本の注文を八幡製鐵所に發したので、製鐵所では廢艦で不用に歸した艦隊用の鋼材を之に振向けた。そして今後はナイフ、カミソリ、時計のゼンマイ、食器等の製作をやるさうで、目下セッセと研究中だとの事。人類の努力が斯る轉向を爲すのは決して人類の不幸ではあるまい。

東西南北

▲東京大阪間旅客飛行開始 堺町縣永飛行場で米國から購入した十六人乘の大型旅客機を目下組立中で六月中旬東京大阪間定期旅客輸送飛行を開始する事になるらしいが、愈開始の上は一日一回飛行途中着陸地は濱松、濱永飛行場、航路は東京大阪間、時間は三時間、旅客料金は…

▲米國の支那研究熱 歐米に於ける支那研究館の視察を終へて最近歸朝した東大文科助教授植松安氏の話によると各國に於ける支那研究熱の高いのは驚くべき程であるが殊に米國の如きは戰後頗る大規模に支那研究機關を設置し盛んに支那に關する書籍を集め同時に圖書館で支那語の研究をしてゐると

新家庭

六月號出來 玄文社發行

家庭と社會…千葉龜雄
醉拂ひの歌…佐藤春夫
銀座禮讃…加藤一夫
劇場談片…小林愛三郎
最近の戲曲…能島武文
神戸の六月…畑本秋一
印度婦人の政治的覺醒…大川周明
私の接してゐる女學生…山脇房子
家庭內に潜在せる階級意識…內山賢次
審美眼から見た幼兒…灰野庄平
フランス文學史の女性…井汲清治
プリンスブヴェールに贈る…大藤治郎
配偶者あるものの戀愛…長谷川巳之吉
化粧の史的研究…上田恭輔
醫學より見た産兒制限…望月寛一
氣のきいた服裝とはどの位のお値段か…平山蘆江
人間としての教育家…本間久雄
芝居漫畫…池田永治 水島爾保布 代田收一
口繪…長谷川昇
裝插…齋藤與里
一部金八拾錢
僕の蓄音器觀…服部龍太郎
始めて蓄音器を聞いた時、好きなレコード（諸家）
今月の小說評
給具箱を携へて その時のモティフ
幻の塔…長田幹彦

新演藝

若い女の心持…中村福助 中村芝鶴 市川男女藏 尾上榮三郎
眞景累ケ淵 市村座當狂言見たまゝ
定價一部壹圓
俳優と表情と…德田秋聲 木村莊八 田島淳 山本久三郎 鈴木泉三郎 池田大伍 近松秋江
大劇場と小劇場…小山內薰
民衆劇運動…吉江喬松
大出來の三段目…鬼太郎
新劇座の「雨空」…久保田万太郎
鳳尾のなげき…吉井勇
五月劇壇の收穫は 新富座…岸田劇生 帝國劇場…藤井眞澄 本郷座…津田青楓
新劇運動の史料…柴田勝衛
大阪劇壇鳥瞰圖…和氣律次郎
私と私の父の踏んだ路…故市川小團次
合評 左團次と幸四郎…芝居合評會
阪本城（新富座）…高安月郊

劇と評論

創刊號 定價五拾錢
秋の心…能島武文
カルバリー イエーツ作 松村みね子譯
表現派の戲曲…小山內薰
戲曲と女性…水木京太
生の戲曲…鈴木泉三郎
アリストオトルの悲劇…新關良三
舞臺效果及舞臺背景…河野通勢
舞臺上のリアリズム…田中總一郎

詩聖

野口米次郎 水野葉舟 土田杏村
三木露風 尾崎喜八 佐々木指月
萩原朔太郎 大藤治郎 ベルリオ
川路柳虹 澤ゆき子 灰野庄平
佐藤清 八木さわ子 松岡讓
生田春月 長谷川巳之吉
詩も評論も共に現代詩壇を代表するもの
本號內容最も充實…定價五拾錢

獨逸製 サイベルト顯微鏡油浸裝置入荷 京城太平通一丁目二十二番地 大熊醫科器械店 カタログ進呈 電話本局二七七三番

中等學校入學準備 試驗問題入 補習算術 定價八十錢 送料六錢
文官巡査 警察用語 定價一圓 送料六錢
日鮮語 試驗同題集 定價入十錢 送料六錢
朝鮮奇談と傳說 定價一圓五十錢
京城本町二丁目 日韓書房

ほまれみそ 元氣のみなもと 醸造元仁川港 日本醬油株式會社

天下一品 ユウクン 滿鮮發賣元 首藤京城支店 京城黃金町二丁目 電話長一一七一番

通信誂染
營業科目 京都染呉服悉皆 日の出紺染印袢天印入衿 染風呂敷、幕類 旗幟印入タオル
カタログ進呈 仁川花町 いづみや染工場
多數特急の御注文に應ず

營業科目
土木部 一、水利工事、干拓、開墾、其他一般農業土木工事ノ測量設計並ニ認可申請手續及依託工事施行監督 一、事業資金ノ仲介
建築部 一、學校、病院、銀行、會社、店舖其他一般建築工事ノ設計 一、工事監督及認可手續並ニ代辨
測量設計 山田工務所 所長 工學博士 山田寅吉 營業主任 技師 竹崎禎造
京城府水標町三十七番地 電話一二一六番
各專門技術者ヲシテ擔當セシメ迅速確實ニ施行シ御用命ニ應ジ可申上候

職業 專賣特許品御推奬 近男女自宅出來年中無休道具一切貸與し月末賞與 金步合有利 品永久買受 ◎毎日三圓位 說明見本無料進呈◆特約店大募集 大阪玉造井 豐國總本店

梅雨前 御衣裳の御手入れに虫よけの大王錨摑印を御忘れなく
口類似品多し錨摑印商標御注意
藤澤樟腦 ○大形中形 小形錠石形 ○各地藥店 小間物店にあり
發賣元 藤澤友吉商店

◎御旅行に一家揃つての野外の御散策には是非
△双眼鏡 八枚玉野外用（十七型） 特價拾五圓 背負皮サック付 送料五拾錢
◎現今の市價を通して非常に好評を受け居る 第壹回の賣出は旬日ならず賣切れとなり今回更に新荷著破格の特價提供
△純ニッケル側 瑞西國製高級時計 拾六型片蓋 特價金拾四圓五拾錢 寳石拾五個入 送料一個四拾錢
時間と示時の正確なる點に於て他の追從を許さざる時計品是非一個を座右にお奬め致します
合資會社 京日代理部 京城太平通 振替京城三〇〇番 電話長六九番 電話二七四八番

資本金貳百萬圓 諸積立金五十四萬九千圓
株式會社 朝鮮商業銀行 京城府南大門通二丁目十九番地
頭取 趙鎭泰 專務取締役 岩崎虎次郎
釜山支店 電話一九九〇六番

軍隊拂下新品編上靴
◎學生界の一大福音（定價一尺六圓參拾錢）本品は主として學生用及び一般需用者の德用品にして價額頗る低廉且つ耐久力も普通靴の二倍以上なるが故に目下愛用者間に頗る好評を博し賣行飛ぶが如し賣出數に限りあり早く求めざれば賣切れの恐あり此際一時も早く御求めあらん事を
二十足以上の御注文は特に割引仕候
京城太平町二丁目 三村幸商店

法外提供！
腕卷時計型 法外…A 法外…B 新式十二型 LOADSTON 金側代用
左の如き至確なる價格を以つて提供なし得る商店何處にありや？ 不完全なる器械、古物にあらず
無代進呈 上圖の如き手工を凝したる伸縮自在の最新型純光金腕卷紐を注文者に無代添呈す同好諸士は速に申込あれ
送料無料 內地は勿論、海外に至るまで前金、或代金引換小包と雖も郵送料は全部當方にて負擔仕る可候 ◎最進歩したる通信販賣の模範なり◎
東京市日本橋區本石町 組育商會

今回鐵筋コンクリート管製造業者相計リ左記ノ通リ價格改定致シ一層品質ノ優良ヲ期シ貴需ニ應ジ可申候間精々御用命願候
大正十一年二月十日
京城漢江通リ十五番地 原收商店 電話龍山九三五番
京城府岡崎町八十九番地 竹內式コンクリート工業合資會社 電話龍山長八二八番
京城若草町百〇六番地 合名會社高橋工務所 電話本局長一二五〇番
京城岡崎町九十五番地 下畑組 電話龍山長八四七番

價格表（各種造工場渡）

內徑	長	價格
八寸	二尺	[illegible]
一尺	同	[illegible]
一尺二寸	同	[illegible]
一尺	三尺	[illegible]
一尺五寸	同	[illegible]
二尺	同	[illegible]
二尺五寸	同	[illegible]
三尺	同	[illegible]
三尺五寸	同	[illegible]

本場銘仙 セル地、近江上布、絽羽織地 ぬいめぶし 蚊帳發賣 本濱ちゞみや綿質保證の共布つき ふとんは伴傳に限る
東京日本橋 伴傳商店

京日案內

乳母 … 店員 … 店員 … 讓店 永樂町二丁目 … 採用 … 賣家 … 給仕 … 讓ル … 讓ル … 古本 … 古本 … ほねつぎ … ほねつぎ 明治町一丁目 荒川 … 恩給 年金退隱料 … 恩給 退隱料 … 半額 … 金融 …
賣藥 並に日用品店の讓り渡し有り居拔のまゝ京城に於ける一等場所資金九〇〇〇を要す希望者は午前中に申込あれ 京城櫻井町一ノ一三二 吉林堂藥房

獨條件附て賠償承認

【倫敦電報】聯合國賠償委員會に送りたる獨逸の回答は獨藏相ヘルメス氏が巴里にて協定せる賠償案を包括し並に獨逸が拒絶せる聯合國の獨逸財政監督の原則も聯合國が獨逸の外債募集に應ずとの條件附とし承諾せり

獨議會 賠償新協定上程

【伯林電報】獨逸藏相ヘルメス氏が取極めたる聯合國賠償委員に對する獨逸の新約束若干は帝國議會に附議されたる趣の鼎償擬りを發揮せず而して首相ウイルト博士は巧みに政治的暴風雨を凌げり而して獨王ヒチーゴー氏はスチンネス氏に反對の各派を率ゐて起ちたるが反對派は巴里協定を承認せりウイルト首相の位地は今や薄弱となれるが彼れの內閣は未だよく暴風雨に堪ゆる力あり蓋し新賠償協定は著しく歐洲の形勢を改善し佛國が更にルールの軍事的占領をなすてふ威嚇を見合はすに至りしのみならず獨逸に對する英佛間に於て意見の疏通を見るに至るならんと

獨首相の條約辯護

【伯林電報】三十日の獨逸國會は賠償問題には觸れず首相はゼノア會議に就き述べたり氏は露獨條約を辯護し且は東歐と西歐とを連絡する政治的關係しなりと言へり

愛蘭形勢と英議會

【倫敦電報】愛蘭の形勢危機に瀕めるを以て英國議會は六分の間休會し開會することゝなりたり英國は若干を派兵してアルスターを警戒中なり尚英國軍艦の十五隊は自由國と共和國との激爭を防止する爲め境界地點に集中しつゝありと報ぜらるアルスター側は前進中捕へられたる將校親條等をシンフエン黨側に釋放を求むる爲め要塞の討議を爲したるものと推測せらる

休戰破約より交戰狀態に入る

【ベルフアスト電報】三十日アルスター境界の休戰は破約となり激戰行はれ居るとの報あり死傷者多數なりと云ふ

英兵大部隊アルスターに來る

【倫敦電報】イブニング、スタンダード社ベルフアスト來電に依れば英國步兵の大部はアルスターに到着し更に前進中なり倂し其の行先は秘せらると

赤衛軍兵力を集中 八千の赤軍齊多に到著

【哈爾賓電報】齊多よりダリオヤに到着したる赤衛軍は既に三個中隊(四百五十名)にして尚近く六個中隊到着する筈にして目下殘軍の準備を急ぎ居れり其目的とする所は四千五百名の兵力を集中して東方面に活動するの下準備と稱せられる又クラスノヤルスクを去つて二十六日當地に來りたる列車機關手の談に依れば右移動に伴ひイルクツクより八千の赤軍齊多に到着しイルクツクには補充としてクラスノヤルスクより盛に兵員輸送中なるを目擊したりと

黎氏總統復位條件

【上海電報】直隷派の護國會恢復黎元洪氏の總統復位並憲法制定の運動は表面的となれり黎氏も國民希望ならば督軍廢止軍備縮小を條件として復位しても可なりと言ひ居れり北京外交團も黎氏の復位を希望しつゝあり

徐總統の退位條件 黎元洪氏の復職運動起る

【天津電報】各方面の情報を綜合するに黎元洪氏の復職運動を起しつゝあるは事實にして遂は吳佩孚氏の意を享けたるものなり此の計畫は彼をして憲法を制定せしめ他面黎元洪氏を復職せしめ張、馮、徐世昌氏等を野に下らしむるの意なりと而して徐世昌氏は適當の人物あらば大總統を何時にても辭すべし但し南北統一を以て條件とすと稱し居れり而して吳佩孚氏は廣東當軍陳炯明氏と共謀して孫文氏排斥を企て居れりとの報あり

曹銳氏の暗中飛躍

【東京電報】曹銳氏は天津商務總會の曹氏反對派の切崩しに努めつゝあるが如く若し之れに成功せず直隷省長に復任し得ざる場合は新內閣の內務總長たらんことを期しつゝある模樣なり

奉直戰線再び接近

【天津電報】奉直戰は最近再び積極的行動に移り直隷軍は第十一混成旅及び第廿四師の一部隊を欒州に一部隊は昌黎に又他の一部隊は省境に向け錦州を攻略せんとしつゝあり之に對し奉天軍は主力を山海關及び[illegible]

昌黎にて奉直交戰す

【北京電報】奉天軍の一部を昌黎安山方面に出して直隷軍と對峙して居るを以て近く衝突するならん米國人の消息に依れば奉天軍は安山(欒州東方十三里の小驛)に直隷軍は石門(欒州東方六里の小驛)に駐屯して對峙の其間隔僅に五里にすぎずと

山海關邦人食糧難

【北京電報】山海關を引揚げた奉天軍は昌黎に出動し二十九日欒州を出發したる直隷軍と衝突遂に戰鬪開始せられ勝敗未だ決せずとの報あり

【天津電報】張作霖氏歸奉せるも山海關は依然不安にして日本營內避難民百六十名食糧缺乏に苦しみつゝあり

奉軍彈藥補充苦心

【奉天電報】奉天軍は彈藥缺乏の爲め之が補充に苦心し各方面に手を廻し居れるが此の程大連稅關に於て某所より水瓶に詰めて送り來れる小銃彈を差押へたりとの說ある折柄奉天軍交渉署謂ゆ係長張慶恒氏は二十九日西伯利に向ひ出發したり其使命は表面露國の政情を調査する爲めなりといふも實は小銃買入れの重要任務を帶びたる者なりと傳へられ居れり

廣西省獨立宣言說

【廣東電報】陸榮廷派の林俊廷氏は廣西にて廣西省獨立を宣言し省議會は林虎氏を總司令に選擧したりとの報あり

奉軍敗因は裏切り

【北京電報】奉直戰にて長辛店方面の總司令たりし張景惠氏は徐世昌氏より直隷軍に任ぜられたり是にて奉天軍の敗因明瞭となりたり

賊團三千琿春を包圍

【東京發電】ポクラニチナヤにて叛亂せる遊擊隊長盧永貴は部下五百を率ゐて馬賊と化し其の一隊は西方寧安に向へるが一隊は南方琿春に向つて前進中なり琿春は今や馬賊匪賊の焦點と化し琿春を遠巻ける賊團三千を下らず支那當局は盛んに民兵を募ひて萬一に備へ對岸國境內に避せる我が陸軍も國境防備上形勢觀望中なり

支那騷亂と筑摩艦歸航期

【鎭海電報】北支那の戰亂に際し曩に秦皇島方面に出動を命ぜられたる帝國軍艦筑摩は居留民保護の爲め目下山海關附近の秦皇島沖に碇泊中なるが其後右軍艦筑摩の動靜に付き聞く處に依れば北支那の騷亂も昨今漸く鎭靜に歸したれば近々歸艦すべしとは察せらるゝも英米諸國の軍艦未だ撤退するの模樣なければ未だ俄に歸艦するを得ざるも此處二週間以內には歸鎭すべしと觀測さる

支那に漢口撤兵通告

【北京電報】小幡公使は三十日午後四時外交部に顏總長を訪問し漢口駐屯軍を撤退する旨を通告し同大沽北京の守備兵も諸外國が撤兵するならば日本も喜んで引揚ぐる旨通告せり

山東細目決定は紛糾せん

【北京電報】山東協定細目決定は近く交渉開始を見るべきが獨逸時代の分と日本投資の額との評價に就て少からず紛糾あるべしと豫想せらる

岸田事務官北京到著と批准

【北京電報】岸田外務書記官は山東批准書を攜へ三十日北京に到著せるが來月早々批准交換をなし小幡公使は岸田氏を隨へ山東に向ふべし

政局前途如何 何れも觀測

【東京電報】高橋首相は此の間より山本、床次、中橋、元田の各大臣を個々に招きて懇談する所あり野田遞相は之れにて首相と政友會系大臣との個別的會見終了せし筈なり世間にては右會見を目して首相が上院との關係を報告する爲めなりとか改造再燃せりとか噂へ居れるも實は目下の政局につき首相が各大臣の意見を徵せしものゝ如く觀測さる而して右四大臣は何れも目下の政局より見て總辭職以外に途無きを說き殊に三十日高橋首相と會見せし元田鐵相の如きは極力總辭職以外に執るべき途無きを首相に切言したりとの說あり唯此の上は政局其のものゝ發始末如何にあり鐵相加藤海相の總理說は政友會にても耳を傾けるもの準幹部中にあるも清浦樞府議長徳川上院議長說の方寧ろ可能性を帶び居るものゝ如く推察さると

政友代議士會

【東京電報】政友會にては三十一日午後一時より本部に於て在京代議士會を開き野田、山本、武藤、中西の各總務、岡崎幹事以下各幹事、上林相談役以下各相談役並に在京代議士二百餘名出席野田總務議長席に着き岡崎幹事より山形縣米澤市の有力者三井物產會社營業部長務島精一氏本日野田總務の紹介に依り我黨に入黨したりと紹介する處あり中西總務より報告書を前例に從ひて朗讀し而して原案には普通選擧問題に就き『普選實施を期する』とありたるを『準備を進めつゝあり』との訂正說明、岡崎兩氏より出で夫れより木下成太郎氏より我黨の報告書中には時局に關して何等觸述する處なきは如何總務等の意見を伺ひ度しと述べ之れに對し野田總務より只今の報告書は前期議會に於ける報告なれば現在の時局とは何等の關係なく現在の時局問題に關しては更に懇談する所あるべしと答へ異議なく原案を可決して散會せり

政友領袖公會談

【興津電報】岡崎、横田の政友會領袖は三十日夕來興公爵と晩餐を共にし六時二十分辭去自動車を驅つて靜岡驛より夜半十二時五十七分靜岡驛發列車にて歸京せるが右は政局の前途に何等かの關係ありとして注目せらる

三氏首相訪問

【東京電報】政友會代議士高橋光威、望月圭介、小川平吉の三氏は三十一日午後永田町官邸に高橋首相を訪ひ會談する所ありたり

吳氏援助質問

【東京電報】憲政會政務調査會對外相月、關兩氏外四名は三十一日午後四時內田外相を訪問し吳佩孚氏援助に關し質問する所ありたり

警察部長會議

【東京電報】警察部長會議第三日目は三十一日午前九時より內務省會議室に於て開會高等警察に關する事項に就き種々協議する處あり夫れより赤池總督府警務局長より朝鮮の現狀に就き二時間に亘り報告あり正午休憩午後二時再會各部長より一般警務事務に就き報告あり今後の種々なる取締に就き意見の交換ありて午後四時散會し六時より龜井機に於ける招待會に列席せり尚同會議は二日を以て終了の豫定なりしが都合に依り三日迄延期したりと

田中情報次長

【東京電報】外務省情報部次長田中都吉氏は三十一日午前九時東京驛發門司に赴き同地より伏見丸にてマルセーユに直行する筈

中樞院視察團

【東京支局特電】總督府中樞院參議李建春外七名の內地視察團は松永郡守官長同道東北地方の工業地を視察し二十八日上野驛着にて入京二十九日は博覽會を見物し三十日午前中は宮城を拜觀し新宿御苑を拜觀の後、明治神宮に參拜次いで李王世子邸に伺候し夫れより東京府廳、總理大臣官邸、內務大臣官邸を訪問し三十一日[illegible]

電氣事業の羅針盤として 水力調査行はれん 憾らくは調査費小額の感あり

某有力者談

本年度から向五ヶ年の繼續事業として遞信局が朝鮮の水力調査を始むることにして二十五萬圓の調査費を豫算に計上したのは將來起るべき電氣事業の羅針盤となるべき材料を與へる積りでありまた大に役立つことであると信ずるが

朝鮮の面積 が內地の本土と略同じであり且つ朝鮮の河川が內地のそれの如く涸んで居らないことは人の知る所であるところが內地では前後通じて百五十萬圓を費して水力調査をした然るに朝鮮では四五年前僅八萬圓の豫算を以て水力調査を行ひ而して『朝鮮水力調査書』なる大冊三百六十六頁を出した大册子を發行して居るこれも或程度に於ては有效なものに相違ないが然し水力調査上最も必要なる

流量調査を 僅二回行ふたに過ぎない內地ではこれを三十六回も行つて居る若し朝鮮で調査する人が內地で調査する人と大差なしとせばドーして內地の十八分の一を以て完全なる調査が出來やうか尤も朝鮮の少いのは經費が少額なりし爲でもあらふが內地と比較して調査上甚だ不十分の點がある筈である今回の調査も僅二十五萬圓の經費では內地よりも調査費の嵩む朝鮮に於てドーして完全な調査を行ふ考へであらうか假りに內地の如く一地點に就き三十六回の調査をするとすれば

川の流域を 二つ若くは三つより以上は調査出來まいと思ふ而してまた何れの川から始めてどれだけの範圍に止める考へであるか、不完全なる調査を一般的に行ふ考へであるか完全なる內地式の調査を或河川に限定して行ふ考へであるかそれとも豫算を追加して完全なる調査を朝鮮の全河川に就て行ふ考へであるか大變確乎たる方針があつて本年度の二十五萬圓の豫算を請求したのであらふか聞けば國際調査の依に當る人が目下頻りに計畫を立てゝ居るが非常に困つて居るといふ話である

水力電氣を 起すことが朝鮮の諸般經濟上將來ドーしても必要であるから當局の方で最も效果のある方法を以て調査を行ひ而して其成績を早く發表せられんことを望んで止まない

極東に於ける米人投資計畫 齊多政府の眞意

哈爾賓方面より此程歸城せる某實業家の觀察談次の如し

米國に於ける資本家等は西伯利の經濟界を極めて重視し來り米國が獨特の地位を占むる事能はざると解した爲め極東に對する投資經營の方針は米國が極東に於て[illegible]に對する投資方法を具體的に研究せられる事となつた、目下米人の投資計畫に屬する主なる事業は金鑛、鐵道、牧畜、天然加工業及特產物輸出業である、而して是等事業を遂行する方針として技術及び資金を供給する點に於て露人との提携を計り[illegible]、一方黑龍州方面に於ける金鑛所有者の狀況を見るに、各金鑛は一度國有を宣せられて以來全く經營不能に陷り居る鑛山となつたので之が復活策として同州等十五名は其の所有者ネイペリに於ける主なる金鑛所有者總計二百三十六、面積合計二萬四千八百六十一大『シンジケート』を組織し齊多政府に向つて其の認可を請願したが交渉が進まず其儘現在に至つた最近自己所有の金鑛が齊多政府と米人との間物になる恐れありと見て目下鑛山運動を中止して居る、夫から本年一月から黑龍州方面に入込んだ事實がある及び森林調査に米人技師が鑛山同技師に對して齊多政府當局は種々の便宜を與へてゐる、併し財政困難に陷つてゐる齊多政府が當面の救濟策として

外資流入を 東支から歡迎してゐるのであるから米國資本家の當局調査に對して多大の便宜を與へてゐるのは當然であらう、處が最近哈爾賓方面から後貝加爾方面に赴く米國商人中には大資本家を控ひ恰も自ら金鑛森林の大事業に投資するかの如く吹聽して毛皮、茶、砂糖等の取引を行ひ齊多政府及一般露人に巧妙なる商略を用ゐてゐる者がある、その結果金鑛買收に關する風說が諸種の意味で傳播されるに至つたらしい、內閣する所によると此等に對する何等の保證も與へられて居ないさうだ

李堈公總督訪問

李堈公殿下には御附武官魚大佐を帶同一日午前九時半官邸に齋藤總督を訪問せり

齋藤總督 美展視察

齋藤總督は伏見秘書官を隨へ一日午前十一時半美術展覽會に臨場し栗田學務課長其他の案內に依り詳細に視察したる上午後三時過ぎ歸邸せり

稅關長會議日程

稅關長會議は二日より七日迄毎日午前九時より總督府第二會議室に於て開會日程及諮問事項左の如し▲二日總督訓示財務局長指示諮問事項▲三日諮問事項▲四日(日曜)▲五日諮問事項▲六日打合事項▲七日打合事項

諮問事項

一、大正十一年度管內貿易の趨勢及關稅收入の見込
二、保稅倉庫及假置場利用の狀況
三、陸接國境に於ける貿易及其他の近情と關稅步合との關係
四、貨物の移出に關し關稅法の準用に依る貨物及其處理の方法
五、稅關事務の改善と職員の能率增進に關する施設の現在及將來施設を要する事項
六、專賣取締事務特に陸接國境方面の實況及之に關する意見

總督稅關長招待

總督府稅關長會議は二日午後零時半より稅關長會議の出席者及諸懇係十名を官邸に招待午餐の饗應をなす筈

蠶種催青概況 蠶業試驗所報告

本年度蠶業試驗所に於て生產したる一化性蠶種は[illegible]の催青期月日を示せば左の如し

品種名	取出	催青	掃立
日一號	四、二七	四、二八	五、四〇
支四號	五、四〇	五、五〇	五、一三
歐七號	四、二七	四、二八	五、一〇

溫度は七十二度の平濕溫度を目的とし眠の催色したる後七十五度に高め以て孵化に至らしめたり催青期間の天候は概ね晴天にして高溫なりしも後半期に至り雨天多く低溫となれり此間晝夜溫度の較差甚だしく外溫最高九十度最低四十二度を示し目的溫濕度の保持に困難せり今催青中の溫濕度を示せば

	溫度(エフ) 最高	最低	平均	濕度 最高	最低	平均
室內	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一〇〇	[illegible]	[illegible]
室外	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

金融組合好況

預金及貸出金大增加

朝鮮に於ける金融組合は明治四十年の創設にして大正七年の金融組合令發布及朝鮮殖產銀行の設立に依り更に一段の面目を改め一昨年來の財界不況に際しても聊かの動搖を見ず益々堅實なる發展を見つゝあり今本年三月末に於ける全鮮金融組合の狀況を聞くに組合數四百三十三、組合員數二十八萬人、拂込濟出資金三百四十八萬圓、積立金百九十九萬圓、組合資金四百四十一萬圓、預り金一千六百九十一萬圓、貸出金三千九百七十一萬圓、媒介貸付金八百十三萬圓にして前年同期に比し組合數に於て三十三、組合員數に於て四萬人、借入金に於て三百八十七萬圓を增加し殊に預り金に於ては六百五十一萬圓、貸出金に於ては八百三十三萬圓、媒介貸付金に於ては二百十八萬圓の增加を示せり而して大正十年度に於ける決算成績は概して良好にして純益金百十一萬圓の多額を算し損失金を出したるは最近設立の一部組合にして合計六萬圓に過ぎずと

在鮮支店會社

朝鮮に支店を有する會社の現在數は株式會社九十二、公稱資本金六億一千五百四萬九千圓及び米貨一億六千三百萬弗、合名會社五、公稱資本金五千九百九十八萬八千圓にして總計百七社公稱資本金六億七千二百十九萬四千圓及び米貨一億六千三百萬弗なり

北滿木材豐富

北滿洲に於ける森林面積は千三百七萬九千町步此蓄積量五十九億二千九百九十四萬五千石即ち三億六千百十二萬六千尺締の巨額に達し居れり而して東支鐵道の一部より輸出しつゝある木材年額約五千萬尺にして他地方は伐採搬出不可能の狀態にあるを見るも北滿の木材に富裕なるを知り得べし最近調査に係る森林分布狀況次の如し

地名(森林地帶)	森林面積(町步)
北滿松花江上流	二、〇八四、〇〇〇
牡丹江上流	六三五、〇〇〇
圖們江上流	八二三、〇〇〇
[illegible]林河	六三四、〇〇〇
東清鐵道沿線	二、四三五、〇〇〇
三姓	五、一八五、〇〇〇
其他	三八〇、〇〇〇
南滿鴨綠江右岸	四六九、〇〇〇
遼江流域	四三三、八四五
合計	一三、〇七八、八四五

獨財政監督を承認す

【巴里電報】聯合國の賠償要求に對し獨逸の回答は條件附承認を示すと發表せられたり即ち初回各賞施の提議は承認するも併し獨逸は外債を[illegible]聯合國が獨逸の財政を監督する提議は獨逸の主權を害せざるとの了解の下に之れを承認したり

溫陽割引切符發賣

京管局にては六月一日より南大門、龍山、水原、鳥致院、扶餘、仁川の各驛より溫陽溫泉行き二三等割引往復乘車券を發賣する由なるが賃金は南大門より二等五圓六十錢三等三圓二十錢なりと

龍山分會射擊會

在郷軍人龍山分會にては來る四日午後一時三十分より龍山陸軍射擊場に於て同分會の射擊會を開催する由なるが當日雨天の際は步兵七十八聯隊の雨天[illegible]に依る

電報別便配達料及艀船配達料改正

二日總督府官報を以て大正三年總督府告示第七號(電報別便配達料及艀船配達料に關する件)中大正十一年六月十日より左の通り改正する旨告示せらるゝ筈

三、支那上海(帝國電信官署の取扱に係る場合に限る)の一號を加ふ

別便配達料は里程に拘らず金五十錢艀船配達料は金一圓とし其運賃實費之を超過するときは各實費額

連帶運輸開始

‖對京南鐵道‖

六月一日より朝鮮線と連帶運輸を開始すべき京南鐵道の[illegible]驛のみにして他の[illegible]は六月十日頃より開始の見込なり

貨物集配賃銀

府內各運送店より成る京城運送組合の協定せる貨物集配賃銀は第一區たる南大門外十七錢第二區たる南大門內其他同二十錢第三區たる永樂町附近二十三錢第四區たる西大門、大和町、鍾路通等二十五錢第五區たる東大門附近及び龍山一圓、三十錢等なるが最近利用者間には賃金引下を希望するもの有れど右賃率は目下の勞銀より算出して最低のものにして物價、勞銀の低落せざる限り此上の引下は困難なりと

吉林官帖下落

吉林に於ける通貨は吉林官帖なるが大正八年中日本金貨一圓に對し最高十六帖なりしも吉林官銀號に於て準備金の不足なるに拘らず紙幣濫發の結果大正九年中最高二十二帖最低五十四帖同十年中最高六十帖最低九十帖の間を昇降し最近に於ては百五帖を稱へ著しく地方民の購買力を減少せしめ農產物の不振を來し居れり

對天津貿易不振

物價昂騰の爲め日本天津間の貿易は著しく減退しつゝありしも從來高價なる日本製品を使用しつゝありしものも漸次支那製品又は英米よりの輸入品を用ふるに至れる爲め一般商人は何れも日本製品の輸入を手控へ居り最近にては輸入額は平常の約十分の一に減少し甚だしきは仕拂ひを免るる爲に既に到著せる荷物を返還するものもありと

辭令

慶尙北道軍威郡在勤を命ず 總督府郡守 [illegible]
同道漆谷郡在勤を命ず 同 [illegible]
同道尙州郡在勤を命ず 同 [illegible]
同道星州郡在勤を命ず 同 權重顯
同道高靈郡在勤を命ず 同 洪[illegible]植
同道盈德郡在勤を命ず 同 孫德[illegible]
同道義城郡在勤を命ず 同 [illegible]
第一回朝鮮美術展覽會審査員會幹事を命ず 總督府事務官 田中卯三 同 秘書官 伊藤武彥 同 事務官 [illegible]山[illegible]男 (以上五月三十日附)
藥劑師試驗委員を免ず 總督府技師 村田昇淸
藥劑師試驗主事を命ず 同 太田資生 (以上五月二十六日附)

出張命令

總督府殖產局長 西村保吉 [illegible]へ出張を命ず(五月卅日附)
仁川稅關長 永野淸
釜山稅關長 松井房治郞
元山稅關長 宮崎又治郞
鎭南浦稅關長 笹瀨富太
出府を命ず(卅一日附)

人事消息

一瀨圓井南氏挨拶 今回京管局勤務となりたる元一瀨南大門驛長は新任南大門驛長[illegible]作氏と同伴一日各方面を訪問新任の挨拶を爲したり

▲弓削鐵道部長 一日發咸鏡北道管內へ出張
▲水谷千万吉氏(平壤鑛業所長) 一日入城神尾旅館へ
▲松井房次郞氏(釜山稅關長) 同上
▲切山鶴太郞氏(辯護士) 公州へ出張中三十一日夜歸城
▲松田貞治郞氏(兼二浦三菱製鐵所長) 一日朝退城
▲海浦篤彌氏 三日午後七時十分南大門驛發列車にて出發の由

茶話

三十年來京城に居住した海浦篤彌君が今回家庭の都合で鄕里に引揚ぐることゝなつた、京城の舊知人二十餘名は三十一日の午後和田常市氏の別莊で送別の宴を催した、集つた人々は何れも京城の草分けで永きは四十餘年短きも二十餘年の生涯を此の半島に送つた者ばかりで懷舊談に花が咲いた▲海浦君は總督府の人なのに販賣役になつたり民間の物產陳列館の主人になつたりしてゐたが最近十年は全く詩評の間に隱居を送つてゐた▲海浦君の住居は旭町の名古屋城時代であつた明治三十五六年頃大阪で開かれた博覽會から名古屋城の建物を買つて來て今の旭町二丁目に建てた▲そして總督府の御用を得て之を商品陳列館にして一般の觀覽に供した是が當時京城に於ける唯一の名物となり苟くも京城に入るものは必ず海浦君を訪ねて京城の智識を得て歸つたものだ▲然るに先生大の[illegible]で名古屋城の三階に一升瓶を備へて來客あれば必ず之を三階に引上げて天下國家を談ずので大概の者は皆醉潰してしまつた▲惜いのは氏が二十年來一日も缺かさずに書いた日記である今度の引揚で全部燒いて仕舞つた▲人が惜いことをしたと云へば『ナニ繰つて見ると皆酒の歷史ばかりだ是れから新生涯に這入るのに醉い日記など別に必要がない』と平然としてゐる。

三品齒科醫院 明治町通阪引所附近 院主 ドクトル三品徹吉

新刊 朝鮮總督府編 朝鮮植物名彙 [illegible]

各種鍋釜用 木蓋製造卸販賣 村田商會 京城龍山元町二ノ五八

夏期練習帖 大阪屋號 京城 振替京城五七二番

精釀味淋 九重 石川八郞治製 代理店

生徒募集 遞信局海員養成所

職業 三晃商會

櫻正宗 櫻魂 山邑酒造株式會社

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

りん病 武藤龜吉

形ロク進呈 元祖 南部鐵瓶 高見商店

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町

小兒神功丸 本舖 東京 白井正助

一人當一石三斗といふ 憬く可き水の濫費
豫定の倍量以上を使用する 仁川も近く給水の制限か

【仁川】仁川の上水濫費は世界的に有名であると云ひ得る程それほど濫費を使用し來つて居るが昨今は夏期の暑氣が漸く濃厚となるに伴れて其の使用水量は頓に

增加の傾向 を示して來た即ち三月の頃では一年を通じて最も使用量の尠い時で十三萬若くは十四萬立方呎に過ぎなかつたものを五月下旬には何れも十七萬立方呎を突破し去る二十九日の如きは十七萬七千立方呎の使用水量を示して居る仁川の現在給水戶數は專用共用或は私設公設等の各種を併せて四千五百五十戶一戶當りの人口が平均四人と云ふから其一日一人當りの使用量を推すと實に一石三斗五升と云ふ多量に達して居るそして之を水道計畫の一人當り給水豫想から見ると實に

倍量の使用 に當り更に繼續的に加はるに伴れては或は三倍量に達する恐れがあらうと云ふのである二ケ年三萬乃至五萬圓の缺損をしてゐると云ふ此の水道に斯くの如き濫費があつては堪まつたものでなく結局府民自らの頭に歸る譯であるからには自他共に充分の注意を拂ふべきは勿論であるが此のまゝに放任すれば數日ならずして仁川も給水制限の必要が迫つて來る即ち水源地に於ける取水能力から割り出した現在の水の分配率を參考の爲めに記すと一日先づ四十三萬立方呎で此の內

移管條件に より二十萬立方呎を京城に送水し廿三萬呎は之を仁川永登浦に送水する事になつて居る但し餘分ある場合は此の以外にも京城に送るが其代り仁川には配水させないと云ふ但書も加はつて居るが此場合には府民の水の負擔は背負ひ切れぬ程增大するものと覺悟を極めて置かねばならぬ而して此の移管節約による現在が什うかと云ふと五月廿七八日頃は京城に二十萬七千九百仁川へ二十三萬六百立方呎之は一寸喞筒の能力が豫定以上に好い事になつて居るそして其の仁川への送水量を區分すると永登浦給水が九千立方呎

水管の漏水 が三萬二千五百仁川の配水池に來る分が十八萬九千百立方呎となつて居るが之を以て二十九日の如き十七萬七千立方呎の使用量を差引けば配水池に殘る水量は僅に一萬二千立方呎となつて居る即ち現在の最大限の吸水能力で若し此の以上の濫用が認めば嫌でも應でも斷水と云ふ最後の難に逢着するのである更に割り易く云へば現在の一日一人當りの使用量一石三斗五升と云ふ多量が今一人に就て九升ほど逆增加すると水道は空になると云ふ譯である警戒を要する

彼や是やの手拔で 侮辱された請負業者
滿鐵が三百五十萬圓の大連病院建築を米國人に請負はした

【大連】滿鐵大連病院は今度三百四十七萬二千五百圓の豫算で四年繼續工事として今年度から新築に取掛かる事になつたが此の工事を米國人フーラー氏に請負はせたるに就ては滿鐵社內にも反對意見があり若くは外に有力なる建築者があるではないか斯くの如きは重視の民國人に對しても邦人建築者を失敬せしめ自ら輕侮を招く所以であると且近來一般不景氣に加ふるに滿鐵の工事は減少して請負業者が增加した爲め左なくとも請負業者は困憊に苦しむ折柄なればとて、在大連土木建築業者の大々的反對あり他の仕事人が頻りに低價なる點あり事にも請負はして呉れローとの申し込もありたるも從來在滿土木建築業者の仕事振が餘りに無責任なる點あり又請負業者にのみ一任して自分は直接監督にも當らぬ事が現に建築物に種々の缺陷を來した原因となつて居るので小野木滿鐵建築課長は之に反對しフーラー氏と契約するものであるが若し不當なる態度を執り遂にフーラー氏の大建築が出來上つたならば單に此の大病院のみではない今度は更に工事の關係上の自由を保證せんとして其自由範圍に技術上の自由を認め分かた在滿土木建築業者を沮止して彼の滿鐵の大工事であるとは小野木課長の意見なるが同氏は概きに大連市の監督の激甚を爭ふや殆ど滿鐵の營業範圍內に在つたにも拘らず市內の同業者間に切り込み遂に營業の岐路に在りたる請負者某々等をして自ら落選の憂き目を見せたる上に叙上の理由の下に此れ等大工事を悉く技術の點にのみ重きを置き他の總てを顧みずして外人に請負はしたものであるが目下上京中の松岡理事の招電に依り廿七日のばいかる丸にて急遽上京したのは或は本件に關し何事か出來したのではないかと取沙汰されてゐる

朱安の鹽田狀況
富田出張所長談

【仁川】專賣局朱安出張所所管天日鹽田は目下製鹽しつゝあるもの朱安に二百十二町步本年四月より製鹽に着手せるもの南村に百四十五町步六月から製鹽を始むるもの同所に百五十五町步合計五百十二町步昨年十一月起工大正十三年三月竣工すべきものの始興郡君子面に六百町步及大正十三年四月工を起し十四年三月竣工する豫定の鹽田百六十町步を合すれば總面積千二百七十二町步となる收鹽は一町步十萬斤が理想であるが經營當時は地盤の關係もあつて一町步一萬五、六千斤處である、最も年を經るに從ひ收鹽量は增加するけれども理想に達するまでには八年はかゝる故に愈々鹽田化すれば龍肥の鹽田で一億二千萬斤の鹽が出來る譯だ昨年度の製鹽豫想高は千五百萬斤收鹽一千萬斤である本年度は朱安千九百八十萬斤南村二百八十八萬斤計二千二百六十八萬斤五月二十六日現在の收鹽は朱安四百二十三萬千六百斤南村十一萬九千八百斤計四百三十五萬千四百斤である而して四、五二箇月間の豫想高は七百七十萬斤にて天候の關係で成績良からず結局豫想高の六割作と見て大差はない元來六月は一年を通じて最も大切な月で此月中に豫想高の六割を收めなければ駄目だ今日の狀況から打算すれば本年の豫想通りの收鹽は見込がない鮮人は概して結晶鹽の粗惡なものでなければ鹽分のパーセントが少い樣に心得て居るから使用上便利な粉碎鹽を嫌ふ傾きがある粉碎鹽であるが故に鹽分のパーセントが少いと云ふ道理はないソコは多年の習慣にとらはれてゐるからだ今後は漸次粉碎鹽の奬勵をやりたいと思ふ將來鹽需力が增大すれば仁川に粉碎鹽製造工場を設置し其力を利用して製造する計畫である運搬賃などは比較的費用を要しないから粉碎工場の出現と共に再製鹽は漸次其影を沒するに到るであらう云々

不景氣風で 平壤の納稅狀況惡し
鎭南浦に比し著しく劣等である

【平壤】吹き捲くる不景氣風に平壤も影響を受くるもの尠からず何處も金廻りの惡いのに四苦八苦の態である、從つて納稅狀況も頗る惡く係員一同大童になつて徵收に努め頭してゐるが更に効果が擧がらぬらしい殊に中產階級以下のものに滯納者を極め込むもの多く公職者でありながら督促狀を差附けられても何處吹く風かと云ふやうな顏をしてゐるものもある、金利から割出すと督促手數料位屁の河童だと考へてゐるんだから納稅觀念などは全くゼロである、かるが故に內地人は常に朝鮮人より左表の成績を示してゐる試みに前月第一期市街地同附加稅徵收成績を見るに

市街地稅調定額一萬二千五百三十八圓に對し收入濟額八千三百六十五圓收入步合は六十六パーセント強にして又附加稅調定額は三千七百四十一圓に對し收入濟額二千五百九十四圓にして收入步合は六十九パーセント強を示し鎭南浦の何れも九十九パーセント強に比し著しく見劣りがある、如何に平壤府民が利己的であり不經濟であるかは右の數字が雄辯に物語つてゐる

販路の顧慮を希望す
產地より仕向地の方が廉い林檎

【平壤】朝鮮特に西鮮地方は近來林檎栽培の發達見る可きものあるも總督府は之れに對し生產の奬勵のみ勵み販路に就ては何等顧慮する處無き爲め支那地方に輸出しても產地よりも仕向地が價格廉き奇現象を呈して居るので林檎栽培者は總督府に向つて之が指導奬勵の方法を講じて貰ひたいと希望してゐる若し然らざれば徒らに特定地の供給過多に陷り栽培者は運賃と荷造代とに追はれて多大の損失を招き延いては折角發達しかけた處のこの生產業者をして不振に陷らしめる懸念があると當業者は語つた

改造の波動
平壤商議

【平壤】紛糾に紛糾を重ねつゝあつた平壤商業會議所も遂に福島會頭在任期間會頭富田常務委員及び山村常務委員の連袂辭職に引續き朝鮮人側評議員全部の辭任となつたので補缺選擧を行ふか全部辭職して總選擧を行ふかの二途何れかを選ばなければならぬ破目になつた、一方會員有志は平壤商業會議所は何等商工業の開發發達に盡す所なく徒らに紛糾を重ねて全平壤の體面威嚴を汚損するものと認め來賦課金を納付せざる事を申し合せ督促狀を受くるも頑として是に應せずと頑張いてゐるさうであるが是と同時に一方には改造の波動として押し寄せてゐる

北金組聯合總會

【義州】三十一日午前十時から商議所內同會事務所に大正十年度總會を開き、臨井理事長より事業報告があつて次年度損益剩餘金處分案の承認を求めその間秋田監事より監査意見書の提出があつて會員一同之れを承認した午後から南市理事外卅名の

木浦穀物信託組織

【木浦】木浦穀物現物市場の取引を一層隆盛ならしむべく木浦穀物信託會社を組織せん計畫あり資金は最初十萬圓の豫定なりしが時勢の進運に伴ひ今回資金を三十萬圓に增加すべく計畫を變更し目下木浦有志初め各地有志と交涉中なるが大體成立の見込付たるを以て近く發起人會を開き改めて認可の申請を爲し遲くも新設期までには新會社の設立を成すべし

平北春蠶見込 一萬五千石

【新義州】本年度の平安北道に於ける春蠶掃立は一萬五千石の見込であつて現在總價一千九百圓內外に上つて居る爲め景氣頗る良いと

琵琶山麓より
雪堂生

▲五六年以前に大邱驛前といふ八釜しい問題があつたが近頃又復この二の騷動事件が起るだらうと噂されて居る、初めの騷動は遊廓移轉問題であつた

▲今度のは例の大邱商事信託で五月一日に資本金百五十萬圓で開業したのが二十五日の五月二十五日重役會議で突如解散を決議したことだ、第二の大邱事件として相當に豐富な材料がある、向ふ六ケ月間位は活劇が無料で觀覽できるであらう

▲背景や緞張黑幕は預つて置くが登場俳優は同社重役の顏觸れは坂本、杉原、光成、田村、大池、古谷、鄭、石、宇野、坂本、朴、李、鄭の十二氏である

▲古語に曰く君子危きに近らず傍杖を喰はぬ如に近寄るメイゾと琵琶山麓から注告して置く

營口より

▲黃花魚漁終了 披魚旗にかける黃花魚漁は去る廿三日終了せしを以て關東州內より來り居たる約八百四十餘名は二十四日芦家屯より乘船して引揚げ又保護のため出張中の上陸部補以下は長風丸にて廿五日出帆歸旅した本年の漁獲高は例年より稍少く約四百餘萬斤內外にて芦家屯より各地へ發送したるは七十五萬斤である

▲實年會開館式 營口實年會は昨年來寄附金を募集して諸般より借入た家屋の大修繕をなし開館式を擧る筈なりしが種々の都合にて延引今日に及べり。今回愈々役員會協議の上にて來る六月十日擧行と決せり

▲節句と取引所 三十一日は陰曆五月の節句に相當するを以て三十日の二日間取引所は休會

▲新設報告會 共に落地より大連に於ける第一回滿洲商業會議所聯合會へ出張の木村會頭、吉、寺尾參事氏は歸營せしを以て三十日午後四時より公會堂に於て右報告會を開く

▲海運依然不況 營口の海運界は依然沈滯し居る有樣なり盛に大連海運の出張所開設せらるゝや多少の掛念を寄せし觀ありしも北支後相變らずの不況にて近頃は揚荷在港しつゝある居る恐れども近時遼河沿岸の鐵路稍荷動きあり由來當營口の豆粕の需落は油房業者に影響を與へたるたれば今後初夏の勝負によりて自然活氣を呈するに至るべしと思はる

南鮮庭球界の實力
形勢混沌とした 目睫の間に迫つた優勝旗爭奪戰 各地一齊に猛練習を開始

【大田】本社大田支局主催の第五回南鮮庭球大會は四日午前八時より大田鐵道コートで擧行する事は旣報の通りであるが最初提供したる優勝旗は昨秋の大會に於て大田庭球團が第三回連捷したるに依り

永久 に之を授與したので本年は更に新裝したる優勝旗を作製提供すべく目下新調中である因に第四回迄は大田庭球團の勢力は仲々侮るべからざるもので遂に優勝の強者であつたが今回の選手は如何なる成績を示すかは今より

興味 ある問題である況んや近時南鮮に於ける庭球熱は非常に盛んなもので湖南線に於ても木浦、光州、井邑、全州、裡里、群山、江景、論山等本線では釜山を振り出しに大邱、馬山、金泉、永同、鳥致院、清州、公州、天安、平澤、鐵山、唐津、永登浦、仁川等々至る處庭球團を組織して盛んに練習しつゝあり其の實力容易に計り難く此の大會を開催するや各地競つて猛練習をなしつゝありとの情報あり當日は嘗し從來より一層の大盛況を呈するであらう

平壤電車賃 一區五錢と決定した

【平壤】平壤府營電車工事は近日竣功の運びに至るであらうが完成後の電車の乘車賃金は一區五錢、一人一箇年の負擔一圓七十七錢、一年の乘車人員二百三十八萬六千百九十名、收入約十四萬圓と豫測されてゐる

電話地下工事

【平壤】平壤郵便局前年度の繼續電話地下線工事は平壤局より本町を經て黃金町迄施設を終りて一日より工事に着手せるが之が完成の曉に於ては前年度に殘れる百三十九名の電話を增設する運びに至るであらうと

不正商人取締と度量衡檢査

【新義州】新義州警察署では例年の通り檢査期日を繼續して不正商人を取締るべく數日前から度量衡調査してゐるが中には度量衡器に不完全のものもあるので併せて度量衡器の檢査をも開始した

釜山旅館組合 宿泊料値
警察で撤回されさうだ

【釜山】釜山旅館組合から釜山署に二十日附を以て六月から一齊に宿泊料及食料各等一圓餘値上げの許可申請を提出したが如々尾署長の意見としては現在此上値上をして設備を完全にすると云つた處で型にはまつた樣な指圖が出來る譯でなし果して目にみゆる樣な實績があるかどうか疑問であるし甚だ値上げの理由が薄弱であるのでオイソレと許可を與へることは考へものであると言ふて居るが同署では卅一日午前八時より杉野警部補以下部長四名巡査二十餘名をして各處に亘つて旅館料理店飲食店の臺所食器其他飲料水等の衞生檢査を行つたがいづれ不正營業者を多數出だす見込みで今後斯る者に對して嚴重なる處分の方針に出づる筈であると語した

大連の海軍記念日

【大連】大連市有志發起の海軍記念日祝賀會は二十八日午前十一時半ヤマトホテルに於て擧式せり紳士紳商會するもの二百餘名井市長開會の挨拶を爲べ海軍少佐大澤佐清三氏は海戰の戰況を語り一時間に亘つて講演大に感動を與へそれより食堂に入りホテルに於て一同の祝意を表し陛下の萬歲を三唱し午後一時散會せり

全南 武道大會變更

【光州】全羅南道第三回武道大會は都合に依り左記の通り變更した
武道大會六月十八日同警察署

平北水稻改良品評

【新義州】平安北道にては今秋定州、宣川、鐵山、龍川の各郡に於て水稻改良品評會を催すと

釜山貸付地貸下

【釜山】豫て釜山實業女學校より同校舍敷地として府有地貸下を申請中であつた件は過般の府協議會に於て許可を與へるに決定を見先づ取り敢ず敷地價格の決定を見るまで貸下許可を與へ追て拂下となる筈であるが同校に於ては生徒の激增に鑑み校主三島一郎氏は獨力之れが建築基金の寄附を申込み既に二百餘名の寄附申込者あり豫定の一萬圓の額に達する見込であるが同時に建築に着手すべく諸般の準備を進めてゐる

鳥致院時の宣傳

一日より毎日正午鳥致院警察署に於て警鐘十二點を打ち一般に正確なる時間を報じ時の宣傳に努め常に八ケ敷言ひつゝ行はれざる時間勵行の弊風をなす由につき一般に出火と間違へざる樣注意(鳥致院)

朝鮮水產移轉

【釜山】釜山府牧之島に建築中の朝鮮水產試驗場は本館の建設を終り附屬建物の建築に着手中であるが元水上警察の水產品組合事務所內に置かれた事務所から三十日移轉をした(釜山)

釜山港灣視察

三十一日朝來釜せる大藏省主計局長兼金子隆三及長崎稅關長永井鏡吉の兩氏は松井釜山稅關長の案內にて稅關ランチにて港灣を視察し府市街を巡覽の上三氏共に同夜十一時發列車にて京城へ向け出發せり(釜山)

仁丹の展覽會

仁丹本舗では一般公衆の日常心得べき衞生思想の啓發に資せんが爲め衞生展覽會を開催する由なるが大田に於ける會期は三日間にして未だ期日は決定せざるも多分十一、二日頃ならんと而して之れが開催に就ては大田警察署は後援して一般に衞生思想の鼓吹を計るべしと(大田)

地方人事

▲松尾重信氏(慶南道評議員) 三十日平壤へ(鎭南浦)
▲川上陸軍大佐 東上中の處二十八日歸鎭(鎭海)
▲伊藤重俊氏(大田郡守) 東京北陸各府縣に出張中なりしが三十一日歸廳(大田)

取消

拜啓昨日發行の貴紙大同江畔より(八日)の記事中鎭南浦に關する事項は事實無根にて迷惑至極に存じ候間此全文掲載御取消相成度候也
大正十一年五月三十一日 鎭南浦實業家倉會長 毛利長次郎
京城日報社御中

第五回優勝旗爭奪 南鮮庭球大會
日時 六月四日午前八時より
場所 滿鐵大田鐵道コート
會費 金壹圓也(辨當を要す)
申込期日 六月三日迄(一團體二組)
主催 京城日報社大田支局
後援 大田庭球團 社友會支部庭球部

演藝案內

松竹キネマ株式會社朝鮮特約店 黃金町 大正館 電話七三
五月三十一日より特別大提供 サンシャイン大映畫 ホルン登山の實況 全一卷
寶塚 「戀の名優」(兄がかへつてから) 全二卷
天正四國 「塚原卜傳」 全六卷
新派 一太郎やあい 全三卷
第一回 爆彈ジャック 全三十六卷の內第一、二篇四卷

京龍館 電話三一一番
強力マチステ 全八卷
新派 滅び行く女 全八卷
小磯ヶ原 全一卷

永樂町一丁目 中央館 電話二〇一四番
寶塚 「猿飛佐助」 全五卷
新派 別れ潮 全五卷
活劇 アトラス 四卷

喜樂館
女の一念 全六卷
海底の國寶
村井長庵 全六卷

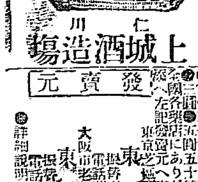
初日 滿員
忽ち大盛況は悲壯なる實話の主人公至孝の一太郎君
最愛の我子に御勵を與へたる賢母に同情と厚く御禮申上候
一太郎やあい 大正館

黃金館 電話二六三七番
燃ゆる圓盤
戰ふ戀人
亂鬪の果

京城劇場 本町 電話五七八
第七回目替り番組
壹番目 はゞかり樣
武番目 勘定日
參番目 親の罪

浪花館 明治町 電話二六〇
大阪 政岡演藝團來ル

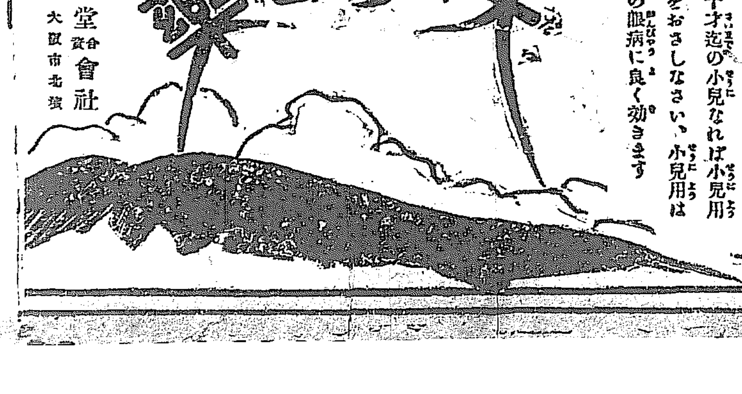
淋病の新藥發見
誘導殺菌の成功
▼加藤博士推奬▲
▼本松藥學士發明▲
アンチリン
無代進呈



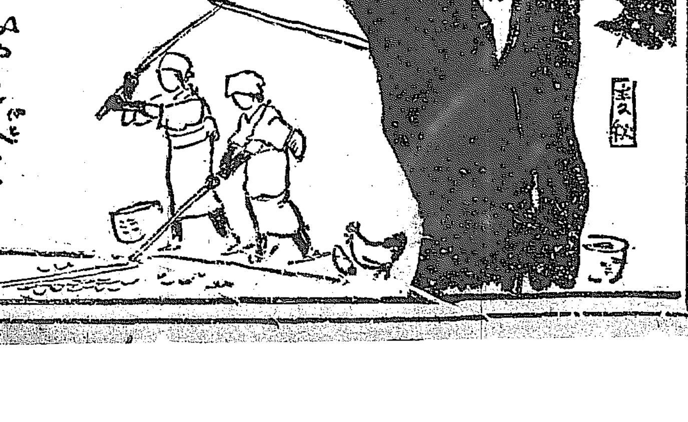
仁川 上城酒造場

毛をはやす博士の藥
毛へは藥 フダイン
發賣元 東京 大阪

高橋博士監製 胃腸藥 ゴルフ 消化劑
各家庭常備藥 食後に！病後に！保健に！
東京室町 泰昌製藥株式會社

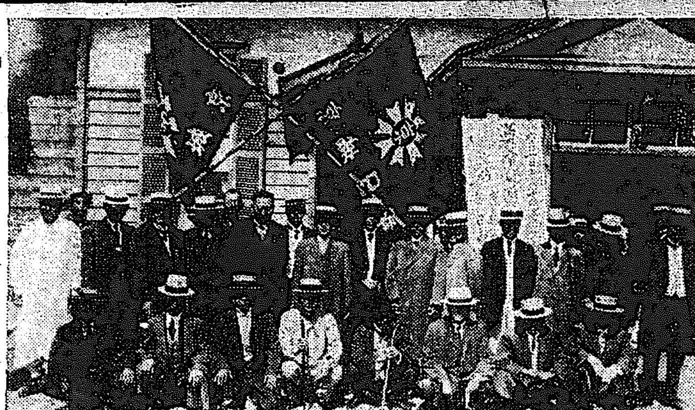


麥打つほこりが目に入つてコロ〳〵したり、草の葉や木の枝で目をついて痛んだり、赤く腫れるなどとかすると眼を惡くし易い此頃、わけてトラホーム其他の病疾眼症ある人は申す迄もなく、目がかゆく、かすんだり、やにが出で、又は電氣やこランプの火に五光がさいたり、目映かつたり、星が出たりする時は一時も早くき、メ正しき大學目藥を用ひて手輕にお治しなさい
○而して十才迄の小兒なれば小兒用大學目藥をおさしなさい、小兒用は特に小兒の眼病に良く効きます



本社滿蒙視察團出發

本社及び毎日申報社主催の滿蒙事情視察計畫は時代の要求に適合したとでもいふのか其計劃發表以來各方面から非常な好評を博し團員の數も豫期以上の多數に達したが豫定の通り昨一日午前九時半一行二十餘名は南大門驛喫茶室に集合し乾杯に旅行の前途を祝福して小山本社總務並に毎日申報及本社員東道の下に同十時五分發の北行列車に搭乘官民多數の見送りを受けて出發した團員は全鮮に亙つて一流の人士を網羅して居り時は恰も暑からず寒からずの絶好の好機會であり必ず好結果を收め得ると信じられる尚在外朝鮮人事情研究會からは團員に對し視察の參考資料として『北滿及び露領朝鮮人事情』を一部づゝ寄贈した



一人の子に二人の父

龍介さんは一目も見ぬ子を庶子として屆濟 法律の見解では傳ネムさんの子になる 問題の白蓮が生んだ子

白蓮柳原燁子さんが去る十四日麻布笄町の柳原邸でお產した事は既報した此哀れな運命に生付けられた子供は一體誰の子で何所の戸籍に付けたらうか戀人の宮崎龍介さんには何處からもお產の通知さへない其の龍介さんは新聞で知るや否や直に此見もしない子に『香織』と云ふ佛典に因んだ名前を付け二十四日午後自分の住んで居る東京府下高田町役場に出頭庶子長男出生の屆出を濟ませた何んな事があつても

自分の後目 相續と決めた

のである一方柳原家では此問題の子の處置を何う決める心算かは云はぬが本來ならば戸主の義光伯が同意して華族の私生兒出產は日本始まつて以來未だ例のない此破格の例を作るも名門の面汚しとでも思つたか兎に角麻布區役所に對し妹燁子さんの出產を屆出ても不思議はないのだ所が法定の期限が終らうと云ふ二十七日午後四時迄に麻布區役所に屆け出のなかつた事は事實だ察するに伯家はいざ鎌倉と云ふや九州博多の伊藤家に知らせたに違ひない、捨られた傳右衞門さんも此所ぞ男の立て所とでも思つてか急々ながら福岡市役所に長男屆け出をしたらうと餘計な觀測を下して居る向があると云ふのは外でもない民法の規定に依ると『婚姻成立後二百日以內婚姻解消後三百日以內に生れた子は先夫の子と推定す』と云ふ明文がある燁子さんが離婚狀を叩き付けたから數へても出產の日迄二百三十日位にしかなつて居らぬから法律の上から云ふと當然傳ネムさんの子供になる『若し俺の子でない』と云ふならば

確な證據を 擧て妻の不義

を實證してからにせねばならぬ問題の事柄は今判明しないが恐らく柳原家がそんな手續を取らず此子を龍介さんの庶子として認めるならば子供の生れた位は龍介さんに通知し今後の相續をするに違ひないが其事がないのは龍介さんの明認にもある龍介さんが逸早く庶子の認知をした其所へ又傳右衞門さんが今後長男出生の屆出でもせやうものなら其れこそ一人の子供が二つの籍を持つ事となり其れこそ今度は裁判沙汰である兎に角此子は金持の傳右衞門さんの後目相續になれるか貧乏人の後目相續になるか哀れにも妙な運命に置かれたものだ(東京)

安東の宵火事

安東縣六番通九丁目支那人解草武方より三十日午前二時五十分頃出火民國滿鐵の各消防隊出動消防に從事したる爲め一棟二戸を燒失し同四時鎭火した損害金額約六百五十圓人畜の死傷なし原因不明取調べ中(安東縣)

豫言を信用さすため 祈禱依賴者の家を燒く

愚かな鮮人祈禱師

全羅北道全州郡龍田面石佛里六二九番地日稼朴東先(五〇)は豫想の傍ら人の吉凶禍福を豫言して祈禱の依賴を受け自分の生活資料を得んとする者で其の目的を遂しやうと思つて本年三月六日、十二日、十四日、十六日の四回に亙つて同所六一九番地飲食店金樂俊(五〇)方に放火したが僅に屋根の一部を燒失したのみで其都度被害者が發見して消止めた事實がある之が爲被害者は三月十六日全州に來り二名の祈禱者を雇入れ祈禱を爲さしめた然るに被告朴東先は里民申綱周に對し『斯樣なる祈禱を爲さば今明日の晩再び出火があるだらう』と豫言し且つ此の豫言に對し被害者に賄賂を申込み若し豫言が的中したら被害者が被告に酒肴の饗應をすることに約束して置いた而して其の翌十八日夜十二時頃被害者方物置小屋の屋根に燐寸を以て放火し遂に草葺一棟建坪十坪附屬器具等損害見積價格四百圓を燒失したので全州警察署に引致された

昨年の慘事に鑑みて 火藥講習會を開く

製造月日不明の火藥や 出所不明の火藥は特に注意

警務局保安課 安藤技師談

警務局主催の許に毎年火藥講習會を開催し關係警察官と火藥商、鑛山業者土木業者等百名近くの會員に對し取締規則火藥概念火藥庫の設備等に就て取締る者と取締らるゝ側と一堂に集め平等に講習をなし將來の取締方針を忌憚なく披瀝して相互に了解を求め官民協力して之等危險物に因る災害の未然防止に努め其の事績も逐年好成績を齎してゐるが何分講習が短期間なると科學的專門智識であるから難解の點も勘からず殊に火藥爆發の良不良に基く自然發火引いては爆發となる理だが之等原理に至つては一寸判別鑑識の困難な處から營業者に於ては得て目前の利害得失のみを考へ兎角等閑に附する傾向有るは甚だ遺憾である昨年八月八日には廣島の陸軍兵器支廠彈藥庫の大爆發ありて慘憺を極め翌九日には京城阿峴里の火藥庫の爆破ありしは今尚吾人の記憶に新らたなる所にして其の爆發原因は明白ならざるも前者は戰地還送品で不良性を帶び後者は不良無煙火藥の自然發火と云ふ見解が最も有力であつたので有る即ち不良火藥が高氣溫の爲め自然發火したと認めらるゝのである本年も例年になく早くから暑氣が續い嚴しい際であるから再び其の憾無きを期し殊に下記火藥類に就ては一層注意せられたいと思ふ火藥にして製造年月不明の古いもの又は鑛山土木工事等に供せられた殘品にして濕氣多き地下室等に貯藏せられ品質の低下せるもの官廳拂下品にして無煙火藥を裝塡したる獵銃彈小銃彈にして扱はれざりしもの是等不良品の疑ひ有るものは嚴密な安定度の試驗を施して犯罪用に供せられ其間適當に取[illegible]すか又は成るべく賠業の候を持ち越さぬ樣に心掛け今の內使用消費し營業者に於ても決して賣り惜みなどせず自他共に有形無形の大災害を惹起せぬ樣注意が肝要と思ふ

外交官 と僞つて詐欺

京城明治町二ノ三〇大石方同居原籍鹿兒島縣川邊郡東南方村枕崎生れ鹹島庚賀(三七)は大正元年八月橫領罪で懲役一年に處せられ恩赦によつて八ケ月で出獄し西伯利方面を放浪してゐたが本年一月京城に舞戻り本町三丁目四十一番地檜尾武市のお人よしにつけ込んで自分は赤化したる西伯利方面を步いて同地の事情に精通せる處から政府から探偵の役を仰せつけられ只今でも政府より月六十圓宛の手當を受けてゐるが、此度は正式に外交官の資格で金モールの制服に帶劍までして西伯利亞に行く事になつたと出鱈目を並べ[illegible]及び寶石類を持つて來[illegible]する費用を出[illegible]の時[illegible]と云つて借りて酒屋に[illegible]浪費するなどの惡事を働き第一審で懲役二年の判決を受けたが服せず控訴したので六月二日判決言ひ渡の筈である

長門、陸奥を先頭に

第一艦隊支那近海に出動し 七月二日頃鎭海へ入港

既報の如く帝國軍艦第一艦隊に屬する第一戰隊旗艦長門、陸奥、伊勢を先頭に第二戰隊金剛、比叡、霧島第三戰隊大井、木曾、球磨、多摩及第一水雷戰隊(驅逐艦十五隻潛水艦北上五十六隻)は第一艦隊司令長官栃內海軍大將引率の下に六月中旬佐世保を出發北支那方面へ航海し相次で任務を了へて歸途仁川港に立寄り七月二日三日頃鎭海に威風堂々入港する筈(鎭海)

盜んだ婆を

電柱に括付けて 荒仲仕が蹴殺す

二十六日午前十時頃湖南線裡里驛貨物構內で五六人の鮮女が附近にこぼれたる米や籾を拾ふて居たが彼等はフト惡心を起し內國通運會社裡里取扱店の保管にかゝる同構內野積の籾を拔き取り居たるを同店仲仕尾中[illegible]助(四一)が發見して大聲にて制止し丁度來合はせたる同店仲仕松井幸次郎(三五)に託し去つたが幸次郎は逃げ惑ふ鮮女達を追跡し其內の一人なる益山郡北一面五山里朴姓女(二〇)を捕へ以後の見せしめと無蓋車用の太きロープで構內の電柱にくゝり付け足にて蹴り居たるを驛夫某が見て止めたるので驛夫と口論してゐる內其の老鮮女の血色が怪しげになつて來るので幸次郎は大に驚き直にロップを解いてやつたが女は遂に絶息したので所轄署に自首した因に死體は解剖の結果以前より心臟病者らしき形跡あり死因は驚愕不良も手傳つて居るらしいと(裡里)

三つの軍法會議

龍山司令部で開廷

三十一日軍司令部公判廷で三件の事件が取扱はれた。當日の裁判長步兵第七十八聯隊平池英太郎少佐島田法務官、細谷檢察官掛り騎兵第[illegible]三名の下に午前九時三十分開廷さる。[illegible]校(飛行相當)附當番卒[illegible](二)が五月二十一日衞兵司令勤務中[illegible]友が面會に來たので下士官室で飲酒し所定の勤務を怠つた服務違反は細谷檢察官[illegible]錮二ケ月を言ひ渡された次ぎは龍山步兵第[illegible]聯隊二等卒西村[illegible]七日射擊場より[illegible]松野和一が銃に[illegible]論の末銃劍で相手[illegible]日間の刺傷を負は[illegible]人として所屬中隊[illegible]辯護の任に當つた[illegible]兵七十七聯隊一中隊[illegible]部下の爲替券を拾得し着服した事件が不明に[illegible]が傍聽人は朝鮮步兵又は所[illegible]で扉の外まで溢れて居た

妙齡の女運轉手が京城にも現る

旭自動車部の小宮山操子(二〇)さん 馴れると何ともないと平氣な顏

婦人職業の範圍がだんだん擴大せられて從來は殆んど男子の職業とせられてゐた自動車の運轉手などが婦人の手に移つたのも今では珍らしい事でもないが昨今京城市內を疾驅する自動車に女運轉手が現れた龍山山十組の經營にかゝる旭自動車部にある小宮山操子(二〇)さんで操子さんが此の男性的な職業に從事したのは大正九年からでもとく機械いぢりに幼い時から深い興味をもつてゐた事とて此發端とても深い動機もなかつたらしいが當時父母に伴はれて大邱に在住してゐた關係上同地で個人の經營してる自動車部に入り運轉手として[illegible]と油にまみれて約三年間實地[illegible]十年の秋慶北道第三部に於ける試驗に見事及第し其後[illegible]であるが目下府內に於ては唯一の女運轉手として[illegible]の誇りと聞きゝ[illegible]一つ過まれば[illegible]人命に關する事です[illegible]ドル[illegible]思はず手も[illegible]となれば實[illegible]の步行[illegible]と操子さんは頭を[illegible]

女運轉手 小宮山操子

大阪での音樂が 京城にも聞える

レジオ機近く輸入さる

[illegible]米國にシャートルと云ふ都市があつてヒアイ新聞社で[illegible]九時まで音樂と演藝を[illegible]るのをレ[illegible]の先驅である米國に[illegible]と云ふ都市があつて[illegible]又シャートル領事の斡旋[illegible]日本でも許可だらうとの[illegible]と米國政府の許可を[illegible]て來たので許可[illegible]官の意見も[illegible]あるので數週[illegible]居たが日本政府[illegible]氏の意見や[illegible]

世界的驚異

の機械を[illegible]したので戰爭後の娛樂として各[illegible]の中流以上の家庭で盛に愛用[illegible]ると共に米相場株式物價通信[illegible]速を要する通信機關に使用され[illegible]政府の聯盟特許であるこの機[illegible]規模にすると千哩以內に聞こ[illegible]力を有してゐる、假えば大阪[illegible]會堂に於て音樂會があるとす[illegible]邸京城方面に該機を据え付け[illegible]ば聞こえるのである日本へ此機械を持つて歸れば

確に便宜で

あると云ふ老婆心から米國に在りて材木商を營める西區九條高千代座事務主任伊藤文[illegible]市を[illegible]發したと[illegible]許に達したから日本に該機の輸[illegible]近い內であらう日本政府が使[illegible]許せば音樂界を始め通話界の新[illegible]機である(大阪)

[illegible]任 愛國婦人會[illegible]來赤池[illegible]務局長[illegible]夫人のみであつたが夫人は東京[illegible]勝ちなるを以て會員の必要を認め今回役員有志の推戴により西村殖產局長夫人柴田學務局長夫人が副長に就任した

詐僞賭博の 大親分

懲役一年の判決を不服として控訴を申立

法網を巧にくゞつて今日迄內鮮人の間なく懷のあたゝかい連中を搾に[illegible]して持ち金をそつくり捲きあげて居た[illegible]にかけての賭徒の大親分釜山府[illegible]居住の松尾伊吉[illegible]が本年一月頃大田から一萬餘圓を所持して來て釜山の松尾旅館に投宿した與田某を子分共謀で甘言を以てをびき出してうまくと一夜に五千餘圓を詐僞賭博で取あげた事が判明したので蔚山署の手に逮捕せられ釜山地方法院檢事局に送られ遂に公判に附せられた結果常習犯として一ケ年の懲役に處せられたが翌て『刑事や巡査がこはくつて俺らの商賣がたちゆくものか、ぐすぐずぬかせば叩つ斬つて釜山署を全滅さしてやる』と惡文句を並べてゐた丈けあつて前記懲役一ケ年の言ひ渡に大の不服を唱へ即日控訴の申立をした(釜山)

輜重兵と巡警 數十名の大格鬪

武裝せる巡警隊も應援し 多數の重輕傷者を出す

本月十四五日頃より不穩の形勢あり[illegible]安東守備の任にある輜重兵一連の兵卒五名は三十日午後二時頃私服にて支那町某樂里にて目下開演中なる演劇の觀覽に出掛けたが最初無料觀覽する筈だつたので劇場では一人前十錢宛の觀覽料を徵收したので一旦は木戸錢を仕拂入場したるもの、時節に興奮し居る際に戸口に來り先に仕拂たる入場料を戻せと迫りたるに木戸番は入場料を受取らずと言ひ張り其要求に應じないので輜重兵は大に憤り木戸に飛[illegible]約四十名を語らひ應援に[illegible]み手當り次第に器具を破壞し猶も[illegible]ふて止まぬので巡警約四十名が現場に急行し之を鎭めんとしたが却て輜重兵等の反感を高め遂には輜重兵と巡警との大格鬪となりたる爲め居合せたる見物人は右往左往に逃げ惑ひ一大修羅場と化したが幸ひ巡警の應援隊武裝して來り鎭撫に努めたる爲め双方數十名の重輕傷者を出して漸く別れたが同夜は恰も端午節句の事とて巡警隊は徹宵武裝して市街を警戒し幸ひ事なきを得たるも一時非常の大混亂を呈した

朝鮮女優の網渡

本日から鳳山遊園で公演

本日から鳳山遊園では今二日から三日間(雨天順延)午前十時から午後五時まで朝鮮名物の網渡りを公開する事になつた演技者は始興郡果川面石井里林鍾國一行で女優十一歲男優十三歲である古來男子の網渡りは有り觸れた技であるが女子の網渡りは初めてで殊に其の演技の妙は古今に絶して居ると云ふ尚ほ該新龍山電車終點と鳳山遊園の間は晝夜絶へず自動車を運轉し便宜を圖つて居るが料金は一人二十錢である

飛降て昏倒す

高陽郡昌川[illegible]里園山寬二(二七)は去る卅一日午後九時五十分頃電車一三一號に乘り南米倉町停留所に差蒐るや突然進行中の電車より飛降りた爲め昏倒し人事不省となつたが間もなく蘇生した

走馬燈

▲桑港のエドワード、ワーレスと云ふ男は在職帝國製造工だが市內のアイスクリーム屋で大酸を揚げて痛罵し強盜犯として拘引された▲處がそれが相當な[illegible]で警察に引出されて判事ラザルス氏の取調べを受けたが▲同判事は『若し法廷に欲へるなら治安妨害にならぬ』といふ理由で之を試みた處▲ワーレスは一世一代の美聲を張り上げて目下流行中のペッギー、オニールを頗面白く歌つたので▲判事も傍聽者もスッカリ悅に入つて仕舞ひ却て拍手をされて無罪放免▲福山市南町鋼物商[illegible]市(?)といふ赤ちやんは數ケ月前から腹部に異狀を呈し醫師の診察を受けた處腹の中に胎兒を姙娠し居る事が判り▲近く岡山醫學院に入院する事になつたが腹は月を經ると共に膨れるさうだ

ピストル强盜

三十一日午前四時ごろ本町大和町支那人[illegible]志源方に洋服を著て手にピストルを持つた强盜一名[illegible]志源の枕元に立つて金[illegible]時計を强奪し去つた急報に接した大和町派出所から係官五六名現場を檢證し尚被害者から當時の狀況を聽取して引揚げたが犯人は更に不明である(大邱)

上海假政府 愈全滅

悉く歸順す

上海より來つた一鮮人の談に依れば上海假政府は昨今全く衰微し其の後中心人物なくなつた上最近金斗奉、呂運亨、李東輝、李大根、申相琬等十名が總督府に歸順を申出でたので愈全滅したと(新義州)

傳書鳩

……投稿歡迎……
◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や惡口を書き不明の投稿は採らず◇一投稿五十字以內

朝鮮青年に代つて訴ふ

京城 高橋直藏

朝鮮の青年が智識を求め新らしい思潮に順應して進まんとする近頃の傾向に就いて世人は如何に觀るか或人は虛榮心に驅られた浮調子と觀て苦々しく思ふてゐるものもある樣である、此の觀察の一面には確かに穿つた點もある。◇貳拾年前に內地の高等女學校に入るものは父兄も學ぶ本人も心から教育の必要を痛感しての事でなく單なる當時の化粧位の考で學んだものが多かつた其が今日では婦人の地位向上の爲め否な生活其自身の根據として高等女學校の教育位は欠いてはならない必須のものとなつて來た、朝鮮の青年が智識を求め學校教育を志すのも同樣の理[illegible]つて進むは當然の事である。◇元來社會の[illegible]は青年の意向を察知し其心理の動く所に注意して恒に青年の味方となり同情者となつて行かなくてはならない朝鮮の青年を觀て其前途を悲觀してゐるものは朝鮮の文化に對し誠意のないものと云つてもよいと思ふ。◇若しも朝鮮の青年を厄介視する樣なことあらば朝鮮青年は內地人の感化教育を喜ばずして外國に遊學し外國人の感化を德とする樣になるは是亦當然の事である、既に或一部には外國仕込みの青年が思想界に幅をきかしてゐるものを見る、私は此を惡いといふのではない、但私共內地人の責任上心外に感じる次第である◇總督府は今後大に教育に力を入れる方針であるとの事、私は心窃かに喜んでゐる次第である、願くば我朝鮮にも高等學府の設備が出來て遠く留學の出來ない事情ある青年にも將來は大學教育を授くるとの出來る迄に致して貰ひたいものである。

獨の財政計畫に同意

【伯林電報】三十日聯合國賠償委員會は聯邦政府の財政案及び伯林內政に於ける左[illegible]

十三萬圓は何うなる

仁川の五銀行と[illegible]の係爭

[illegible]が今尚不調で此の解決が如何に落着くか頗る混沌たる狀態にある矢先仁川署では[illegible]問題は脆弱なる資本を以て貿易商を營む橋本が資金の關係上取扱店たる朝郵代理店員に擔荷證券たるべき荷物受取證を作成せしめて之によりて銀行の金融を受け[illegible]事に始まり而して[illegible]代理店の[illegible]四萬圓と云ふ莫大の大穴を生じたものである被害銀行は實銀鮮銀殖銀百三十及十八銀行等の各支店五銀行に亘つて居るが[illegible]一つに朝郵[illegible]朝郵では或は大審院の判決例等を盾にして責任を回避するが如き態度あ[illegible]めず遂に仁川吉田秀次郎氏其の間に[illegible]て取引金額を斷絶する事に決定する[illegible]と朝郵としては又極めて重大な問[illegible]であるに相違ないが[illegible]

溫井里全滅す

外金剛溫井里に大火あり

三十一日夜外金剛溫井里に大火あり人家二十一戸を全燒した[illegible]旅館住宅等殆ど全燒せるを[illegible]害程度は不明であるが同地には內地人[illegible]

御承知ですか

貴方樣はニキビの出來る理由こ(と)
ソバカスや色黑で見惡くなる原因を御承知ですか
又ニキビ雀斑色黑等を治して見違へる樣に色白く美くなる新方法を御承知ですか……

御承知なくば

五大博士大家が協力苦心發明の白色美身法の書籍無代で進呈す

【學の智識が進むに從つて從來不明であつた種々の原因が明かになりつゝに至つた之れ全く科學の賜物と云はねばなりません。ニキビソバカス吹出物、色黑赤顏等の皮膚疾患も全く其原因が不明であつたのでありますが今日では科學の力に依つて解決せられ何事も科學の力に依つて判斷をしなければ[illegible]決して上皮ばかりの病でなく氣候風土や食物の關係で體內の胃腸等に發する惡血毒素が男女の發育に達する頃に肉體的變化作用に依つて外面へ吹出すもの故從來の樣に化粧液や塗藥を只上部から貼り塗り附けても決して治る筈がない飽くまでも內服藥に依つて化學的に體內の惡血毒素を淨血し血液を清潔にせねばならぬ[illegible]種々苦心の結果或る獨得の內服美身藥を作りドシく治癒した爲め現今では ニキビソバカスの無い男女を殆んど見受ける位でありますが然し乍ら如何に外國藥が効力絶大であるとは云ひながら氣候風土や食物の異る我々東洋人には[illegible]藥や風藥と異つて皮膚の艶だけに全然効めなく却つて髮の毛を赤くしたり危險がある

ので我國藥學界に於て有名なる藥學博士島田耕一先生外其他の五大博士大家は共に協力苦心研究したる結果遂に內服して體內の惡血毒素を淨血しニキビソバカス吹出物等を治して色を白く美しくするハルナーを發見したのであります今やハルナーは益其効力を發揮して單にニキビソバカスを治して色を白くする許りでなく血液を淨血する結果身體を非常に強壯にする爲め結核性梅毒性痔疾婦人病等で顏色惡しき人まで自然に其病源を治して血色を艶麗にし加ふるに其驚くべき効能は髮の毛にまで及ぼしてフケを去り脫落を防ぎ毛髮を強壯にする特長を備へて居る故に日本內地は勿論朝鮮滿洲支那滿洲等東洋至る處の藥店では皆其効驗を確認して進んで取次販賣して居りますから是非一度御買求め御試驗を願ひ度い元來全國一流の藥店では其店の信用上効めの無い藥は決して賣らぬ規定である然るにハルナーは如何なる大藥店でも必ず賣つて居る之れハルナーが効力的確必ずニキビやソバカスを治して色を白く美しくする第一の證據であります。夫れも馬鹿に高價であるなら格別五十錢札か一圓札一枚持つて買ひに行けば何處の藥店でも求められるのであります是非御試しを願ひ度い又我五大先生は共に協力して皮膚病學上から見た食物と皮膚血液の關係ニキビの原因と治療法ソバカスの實驗と除去法色の黑い理由と色を白く美しくする法其他何人も心得て置かねばならぬ事柄許りを集載した白色美身法と云へる書籍を寄進されました此本は藥を御求めなくとも美身法宣傳の爲め何人にも無代で進呈しますから直接發賣元へ宛てハガキで『白色美身法送れ』と御申込みあれ御望みに任せ直に無代で送本致します………

登録商標 白身美色 ハルナー

◇ハルナーは全國到る處の藥店にて販賣す

東京市京橋區築地一の四 製藥本舖 合資會社 濟生堂製藥所 電話京橋(三)二〇七番 二〇九番 振替東京一七二〇一番

內科 小兒科 村上病院 京城永樂町一丁目(商品陳列館前) 院長 醫學士 村上龍藏 電話六一六番

盂蘭盆會期日變更

昨年各寺院ト協議ノ上本年ヨリ從來ノ七月ヲ八月ニ變更ノコトニ決定致居リ候處其後寺院側ヨリ一般檀信徒ノ希望並ニ寺院ノ都合上從來ノ通リ七月ニ執行方申出有之再來委員ヲ擧ケ右實情調査ノ上五月十三日委員會ヲ開キ寺院側ト再協議ノ結果從來ノ協定ヲ廢シ從來ノ通リ七月執行ノコトニ協定致シ候間此段念ノ爲メ廣告候也

大正十一年六月 京城商工組合聯合會 京城各寺院一同

魚釣具 投網 カスミ網

投網網目[illegible]カスミ網高六尺、三尺二 柵目三間三四十錢也 高六尺三尺二柵、柵中五間五圓五十錢也 前金ニ限リ送料負擔代金引替送料二十八錢

京城永樂町二 柿崎 釣具店 電話一四八番

御小包共御申越シ次第定價表送呈

刑事專門 辯護士 本木房吉 京城府黃金町三丁目二十番地(大阪ドラツグ東側小路入ル) 電話長二四一三番

內科一般 長谷川內科 龍山錦町 入院隨意 醫學士 長谷川[illegible] 松村病院舊址

大分縣物產商會 京城府南米倉町二百七十七番地 組合名 業務擔當者 中津留孫市 電話長三六一六番 振替京城六八四一番 電略オイタ

安藤又三郎君送別會ヲ開ク
一、時日 六月三日午後七時
一、場所 朝鮮ホテル
一、會費 金六圓
一、申込所 六月二日迄ニ朝鮮ホテルへ
發起人

內科 眼科 小兒科 本田病院 京城黃金町三丁目永樂町通り 院長 本田建義 附屬 京城肛門病痔疾療院 電話二四四三番 振替京城三三八番 (入院隨意 普通病室隔離病室) (肛門病治療特許注射根治療法解說書入用の方は郵券拾錢送附)

公告

當社新株式第貳回株金拂込ヲ左記ノ通リ相成候間株金壹株ニ付金五圓也本年六月十五日迄ニ朝鮮殖產銀行本支店ヘ御拂込相成度若シ期日迄ニ御拂込無之時ハ株主タル一切ノ權利ヲ喪失可致候此段公告ス
大正拾壹年六月貳日
朝鮮大邱府幸町一番地 朝鮮中央鐵道株式會社

內科 胃腸病 石川醫院 診察夜九時迄 京城本町二丁目 電話【三二五九〇番 三五九番】

甘栗半額賣出し

玄武栗と云へば第一に玄武堂を思ひ出して下さい甘栗の元祖でもあり[illegible]の誠意現はれて每年倍々榮えて行きます[illegible]本年は殆んど五十錢位で賣れる甘栗を其の半額で賣出します何卒御求めの上御賞味の程願ひます

京城旭町 玄武堂栗店 電話本局一八五二番

積荷受取の空券

一、[illegible]　二、[illegible]　三、[illegible]

朝鮮郵船株式會社仁川代理店[illegible]商會が仁川宮町[illegible]に荷受[illegible]取扱を實行し空券[illegible]を重ぬる十數回[illegible]に及んで十三萬餘圓の大穴を生じ被害となり[illegible]害者たる仁川の銀行と朝郵の間に其[illegible]の交渉を進めつゝあつた[illegible]を開始した[illegible]以降十數回に亘りて[illegible]を開始したが[illegible]行側では代理店の職務實行に就ては當然本社が其の責に任ずべきものとして主張するも容易に解決の曙光を見ず[illegible]銀行では若し朝郵が[illegible]する時は全鮮は勿論[illegible]取扱及び所では一[illegible]朝郵の[illegible]川では此の解決を待つ迄同社との一切の取引を中止して居るので關係商人は[illegible]に少なからず迷惑を感じて居る

鮮展洋畫部二等當選　ギタルラ　遠田運雄氏

二百餘點の中から
選び出された榮譽の力作
二等四名、三等九名、四等二十一名
鮮展出品審査の結果

朝鮮美術展覽會では過般發表した入選品二百十五點につき更に審査の結果等級を定め昨一日齋藤總督の決裁を經て之を發表したが各部を通じて一等は一名もなく二等四名、三等九名、四等二十一名、女流は一名もなく皆男子ばかりである即ち左の如し

第一部東洋畫

貳等	秋景山水	許百鍊
同	綠陰一憩	宇野佐太郎
同	初夏の夕	加藤卓爾
參等	墨竹	沈寅燮
同	夏の日長	李漢福
同	醉うた彼女	三戸俊郎
同	美人僧舞	金殷鎬
同	百樹秋莊	飯原如堂
四等	墨蘭	金容鎭
同	瑞雪の曉	山本經人
同	斜陽	柴田清三郎
同	古城春深	李用雨

第二部西洋畫

貳等	ギタルラ	遠田運雄
參等	二村洞	日吉守
同	村の春先	加藤卓爾
同	高麗の春	山本經人
四等	靜物	伊藤與之輔
同	春の北鮮	片山要太郎
同	東小門	飯山桂太郎
同	静かなる村	深澤忍
同	麻浦の夕	藤田雅夫
同	十月の或日	早川又藏

第二部彫刻

四等	雪	寺畑助之丞
同	牛	山本貞治

第三部書

貳等	篆書	吳世昌
參等	隷書	金寧鎭
同	行書	玄采
四等	清書	西田明松
同	楷書	金容鎭
同	四勿箴	安鍾元
同	草書千字文	岸貞雄
同	敬齋箴	宇高重太郎
同	楷書	江守督三
同	石鼓文	李漢福

ら

得意と歡喜の人々
選出せられた二十餘點

力作中の力作として選び出された鮮展出品總て三十有餘、其の作者達の得意と歡喜は蓋し想像に餘りがある

東洋畫二等當選
形態より精神的に
立志傳中の　許百鍊氏

第一部東洋畫の首席『秋景山水』の作者許百鍊君は全南珍島の人で一時京都立命館大學及び東京明治大學等に法律の研究を志したが、苦學のことゝて思ふにまかせず中途にて法律研究を斷念した。君は生來畫才に秀でゝ居る處から又其記憶なる故を以つて、又彼が彼の有名な百餘年前の許小痴の從孫に當る家柄である處から彼も亦遂ひに畫家として立つの志望を抱いたのであつた。先づ彼は小室翠雲氏の弟子入りを志願したが果さず苦學の都合上越後、甲州等を流浪した然し彼の性格善良さは到る處の人士に好遇されて苦學に非常な便宜を得た。以後許君は珍島に歸つて研究に餘念無かつたが今回鮮展の發表に依つて一箇月から畫洞の金性洙方に寄寓して製作に臨り二幅を約六日間に製作し此の首席入賞の榮譽を擔つたものである。招待日の會場に歡喜に充ちた面持ちをして許君は語る『私は繪畫を社會に紹介するとか名譽のため出品したのでは有りません、此の入賞は私を驚かしました、今少し力作をとは思ひましたが友人の家に厄介に成つてゐる都合も有り一枚を六日間に仕上げて了ひました。私は近頃の形態に捉はれず精神的に豐富な物を愛する樣に成りましたので私は畫材を選んで居ります。今日の内地の畫家では横山大觀氏の心意氣が好きであります』と記者混りに語る君は質朴な感じの好い人であつた

『綠陰一憩』
氣の毒な啞者の　宇野佐太郎氏

第一部東洋畫の首席『綠陰一憩』の作者宇野佐太郎氏は目下忠北忠州邑内にある氣の毒なお啞者さんで逸話と號し畫風は關雪系統である源命の畫家も今度の當選で全く惠まれた物が云へぬだけに胸中の歡びは一入であらう

西洋畫二等當選
全くの粗製濫造
洋畫二等入選の　遠田運雄氏

鮮展洋畫部首席入賞者遠田運雄氏を蓬萊町の宅に訪れた、取次と入替りに主人が自ら迎へられた、招ぜらるゝまゝに室に通る、椽側を歩きながら聞けば室から高らかな笑聲が洩れてゐる入賞者に就て遠田氏の感想を叩けば『あれが入賞とは自分ながら不思議な位です、あれは全く粗製濫造ですよ、そうですね四日位でやり上げて仕舞ひました、何となし四角なものが描いて見たくて妻をモデルにしてギタルラを描きました、いよく描いて見ると何うも左の方が變でなりませんカンバスが今三寸位餘地があつて欲しいと思ひました、私は何うも構圖が拙くて仕方がありません。描いてから拙いことをしたと思ひましたがバックで誤魔化して仕舞ひましたよハヽヽ……藝術に關する所感？……そんな大問題は今日だけは御免下さい、未だ會場には行つて見ませんが大分皆樣の優秀なものが集つて居るさうで御座いますから之から出掛て拜見しやうかと思つて居ます』氏は藝術家らしい特性の持主で或る餘りペチヤくと喋らぬ方で默すれば何ものをか捉まへて瞑想に耽る人らしい面持をして居る。記者が寫眞を求むれば一册のアルバムを持つて來て『どうも私を能く現したのが一枚もありません、それより一寸描きませう』と云つて鉛筆でチヨツくと描いて渡されたのが別項の寫眞である、モデルになつた奧さんもいそくとビールを運んで居た同じ心を持ち合つた一座は益々賑やかな藝術談で熱度を高めて行つた

因に氏は大正七年東京美術學校西洋畫の出身で曾て金澤中學校に教鞭を執つたこともあつたが現今は全く覊絆を脫して自由に藝術の研究に沒頭して居る男である

二つながら當選した
圖案が本職の　加藤卓爾氏

第一部に『初夏の夕』第二部に『村の春光』を出品して二つながら三等に當選した加藤卓爾氏は美術品製作所の圖案室に勤務してゐる氏は喜びの色を湛へながら斯う語る『私は明治四十二年に東京美術學校を出ました本職は圖案の方ですが日本畫も洋畫もやります在校中日本畫は川端玉章さんに洋畫は岡田三郎助さんに習ひました卒業後は別に先生に就かず獨力研究に從事しましたが京都に九年ばかりゐたのが非常に役に立つたやうです今度第一部に出品した初夏の夕は私が京城の繪卷物を作るつもりで昨年寫生しておいたものからヒントを得て大急ぎで描き上げたのです又洋畫村の春光は此の春光熙門外で寫生したもので畫材を捉へる爲めに可成り苦心しました時間は正午から午後一時頃の間ですドチラも自分の畫つた所が充分に出て居らぬのであんなものが等級に入らうとは思ひませんでした兎に角之を動機として將來一層精進します』

『畫材は九州で』
二村洞の筆者　日吉守氏

第二部に出品した『二村洞』で三等に當選した京城中學校の圖畫教師日吉守氏を同校に訪へば、氏は『私の拙劣な畫が當選しましたか……』と冒頭し喜びの色を湛へて語る『審査委員である岡田先生は私が曾て美術學校圖案科に在學中五年間程指導に預かつた先生です交流は昨年九州地方をスケッチ旅行に赴いた際別府から二里許り距つた柴崎溫泉附近を二日間滯在して描寫したものを其儘今回の鮮展に出品し片一方の二村洞は矢張りスケッチして置いたのを寸暇を盜んで引き伸ばした迄です誠にお恥かしいことです』

奉納する牛の原型
彫刻四等に當選の　山本貞治氏

彫刻の四等『牛』の作者山本貞治氏は東洋畫及び洋畫で三等に當選した加藤卓爾氏と同期の美術學校出身者として今や同じ圖案室に机を並べて居るのも面白い氏は語る『私の出品したのは南山大神宮に奉納する牛の原型です始めは其の氣もなかつたのですが締切際になつて彼に出品する事になつたので依て製作に取り懸らうとすると肝腎な牛がないので閉口しました大神宮に奉納する牛は實物大ですが原型は其の十分の一で多少藝術味を加へたものです』

蓋を明けた鮮展の正門

『ほゝ是は好い！』
齋藤總督の感嘆詞
は吳世昌氏作の『書』に投げた
氣に入つた鎭氏の竹の繪

一日鮮展の招待日は二千餘の入場者が有つたがその混雜の中を齋藤總督は夫人同伴で某秘書官を從へて再度の見物に出かけた。加藤囑託の說明で先づ階下の見物から始まる『ほゝ是は善い』と騷擾事件で保釋中の吳世昌氏作二等入賞の書に先づ第一の感嘆詞を投げ掛ける。次に東洋畫の二等首席許百鍊氏作の前でも感心、三等沈寅燮氏の竹の繪が非常にお氣に入つたものか感動的な微笑を洩らし二階に上つて取附きの山本梅溪氏作の金剛山の前では『大變に日本畫としては鑑つてゐる、絹に描いたものですか』と一寸手を觸れてみた。又美術製作所の加藤卓爾氏作『初夏の夕』は前に見覺えが有つたものとみえ『是は矢張り善かつたか』と豫想が當つたと云ふ滿足な言葉をも洩らした。又加藤氏に依り淑明女學校の學生であると云ふ越智珍聖の弟子と云ふ飯原氏が紹介され、三戸氏作『醉へる彼の女』の前に立つては特に微笑し乍ら『是は趣が惡いから』との面白い一句、次に狄山タケノ女史の可愛い作を夫人から呼び戻されて見直し『是可愛くて善い』次に二部洋畫部の二等授賞者遠田運雄氏の『ギターラ』の前では後ずさりをし乍ら『遠くから見なければ』と夫人に御注意、早川天彌氏の作を加藤氏が『お川入りのペンキ屋です』と紹介されて興深氣に見朝鮮人最初の閨秀金氏は藝君の羅蕙錫女史作の前に立つて『藝君は活動家と聞いたが繪も描くのか』との話を後にして階下の寫眞展を見、本社寫眞部出品の總督の大寫眞を見て『己にはあばたが有るか』と夫人と共に失笑した。

局名を冠稱しなければ
絕對にお繼ぎしません
必ず局名を付けて下さい
此際徹底的に改革する

京城龍山電話統一以來京城局も内地六大都市同樣複局地制度を實行する事になつて局名を忘れないやうにつけて番號を呼ぶ事を奬勵して居る次第だが今に充分に行はれないのみならず今月初になつて寧ろ其割合が増加する樣の傾向が見へるので本月十五日に其宣傳ビラを各加入者に配布して注意を促し一面局名漏れ訂正の專門電話機を設けて三、四名の古參の事務員や取締の者が將來局名漏れのないやうに一々注意して居る近く光化門分局も出來る筈だし京城府内には三つの局が出來るわけであるから大京城市民は此際進んで大都市の體を示してもらひたい者である最近に於る冠稱漏の割合を示すと京龍統一當時の三月十日に一割五分三厘五月一日一割五分△五月十五日（宣傳ビラ配付）九分一厘△五月十六日二分一厘△五月十七日一分九厘△五月二十二日一分九厘△五月二十三日一分八厘△五月二十四日一分九厘と云ふ調子で加入者の自覺と局の宣傳と相待つて追々と局名漏れが減じて來て最近では局名漏れ訂正係の手も減じてない事になつたのは喜ばしい現象であるが此際今一段と發展して皆無に近い程度にしたいと努力して居る尚三度以上も洩らして特別の訂正係に注意されたりする事のないやうに又局としてもこんな無用の係を置かないで事の足りるやうにしたいものだ

劇藥自殺
ではなかつた

京城府内[illegible]町遊廓[illegible]業松[illegible]樓に抱へ千代三郎方前借妓[illegible]大川町向島生れ[illegible]中國シマ（二三）が情夫に捨てられて劇藥自殺を遂げたとか或は[illegible]借金に責められ自殺を圖つた所が遂に縊切れぬ等近所界隈の評判に本町署では棄ても置かれず早速眞相を取調べに行つたシマは大正十年八月頃前借千九百圓五ヶ年の契約で前記松[illegible]樓に現れたが本年三月頃腳氣に罹り附近の石川醫師に就き療養中心臟病を併發した爲め治力なく稼業を廢して專ら療養に從事中去る卅日午前十一時半頃に至り俄に容體が革まり眠るが如く絕命し死體は樓主が引取り懇ろに野邊の送りをしたと判明した

孫秉熙の
葬儀
來る五日執行

既報の通り孫秉熙の葬儀は來る五日に決定したが葬儀に就ても舊守派と革新派との意見の衝突がある模樣で葬儀費支出に就て舊守派は一般教徒中より弔慰金を徵收せんことを提議したが革新派は之に反對したので議論百出であつたが結局舊守派の一般教徒中より任意弔慰金を徵收すると云ふとになり計畫を進めつゝある

葬儀順序は同日午前六時自宅出棺靈洞の天道教中央總部に到り午前八時舉行式を終りそれより高陽郡牛耳洞墓地に埋葬することになつてゐるが葬儀には同教經營の普成高等普通學校其他の生徒二三千名が列するさうで地方教會にても午前八時より追悼會を行ふことを中央總部より命じた

丸澤博士が
萬有還銀の研究を拋棄する
羽根島翁の研究室から
九大教授先輩への近信

【東京電報】羽根島翁の萬有還銀說に共鳴して埼玉縣北足立郡南平柳村なる翁の邸内の裏手の研究室に籠り昨年晩夏の頃より約一ヶ年に亘り草木より銀を得る事に就き研究して居つた九州大學醫學部教授丸澤博士は寢食を忘れ餘念なく研究に沒頭して居つたが豫期の効果を擧げず此程に至り自分の職責を顧み九州大學教授會に對し飽迄研究を續ける場合にだては大に無謀なる態度を執らざるべからざる旨及び萬有還銀の研究を拋棄する由を述べ且つ今迄苦言を呈して呉れた先輩等に對して謝意を表すと述べ來つたと

滿鐵が東萊に
大規模の施設の計畫
社員を派して視察調査

滿鐵にては東萊溫泉場に大規模の溫泉旅館娛樂場遊園地を經營し鐵道旅客は勿論別府に對抗して一日三航海を利用し内地客の一部を誘致すべく秘密裡に計畫中にて右計畫の爲め社員を歐米に派し彼地の施設を視察調査せしむる事となつた

長男及長女を
突然剃刀で刺殺す
發狂した四十七才の人力車夫

【東京電報】東京府下戶塚町上戶塚人力車夫永田與太郎（四七）は最近發狂し三十一日午前二時頃突然長男武男（五）及び長女傑（一）を剃刀にて美事に刺殺し又病氣看護に手傳ひ居れる同町第次郞妻正元寺エマの横腹を刺し即死させ自分も同剃刀にて自殺を遂げて居た目下種々原因に就き取調べ中である

美展の
觀覽券
大人二十錢　兒童十錢

朝鮮總督府主催の美術展覽會も愈六月一日より開かれ二十一日まで一般の觀覽に供することゝなれるが觀覽者へは觀覽券を發賣し大人二十錢生徒兒童は十錢團體は一人に付五錢にして特に鑑賞希望者へは鑑賞券を發賣するこれは一人五十錢なりと但し鑑賞券は每週月曜日に限ると

鶴見淺野造船
紛擾す

（東京一電）鶴見淺野造船所は此度九十五名を解雇せんとし社員等は十八ケ月の手當を要求せる爲め又復紛擾を生じてゐる

光熙門に赤痢

京城府廳人夫取締黑田彌四郞（三〇）は去る廿九日櫻井町一ノ八四番地より光熙門外に移轉し同日晚を食し頻りに腹痛を訴へたが翌三十日醫師診斷の結果赤痢と決定順化病院に收容されたが赤痢患者發生は之が最初であると

活動寫眞大會

日本赤十字社朝鮮本部では今秋十月上旬本社閑院宮總裁殿下の台臨を仰ぎ昌德宮秘苑で第三回社員總會を開き益々社業の發展を圖り併せて事業施設の計畫を爲す由なるが今回東京本社より宣傳の爲調查部長囑託吉安延太郎氏が特に來鮮するので先づ京城を振り出し各地に於て赤十字活動寫眞大會を開催して大に社業の宣傳に努め活動寫眞大會を開催する由なるが期日は六月六日午後三時半同七時の二回永樂町中央館にて開催する

十學級五百名
第二高女生誕す

今年の四月から臨月であつた京城高等女學校は産婆の都合に依つて漸く五月三十日附を以て母胎を離れ茲に始めて京城第二公立高等女學校と命名さるゝことになつた右に就て第一高等女學校教諭の中から古谷傳一校長を始め二十名の第二高等女學校教諭が近く任命さるゝことになつて居る第二高等女學校は三年生以下の生徒で十學級五百名の人員であると

ホテルの
薔薇園
今日から

朝鮮ホテル後庭を彩る白耳義產のローズは今や眞盛りで馥郁たる香氣が園內に漲つて來たのでホテルでは例年の通り六月一日からローズガーデンを開園する事となつた入場者は午後七時から喫茶券を購つて入場することゝなつて昨年まで五十錢で常に羨望となつて居つたが今年は諸物價下落とあつて三十錢に値下を行ひ此入場券は場内で茶菓と代る譯である、而して每水曜土曜の兩日は京城樂隊のオーケストラが催される外に活動寫眞（日活物）が映寫するが映畫は昨年の分は全部取替新に三十五六種の封切物が到着し時間内（十一時頃まで）打通しに上映さる外場内では御馳走は御好みに應じて拵へるので夏の一夜を家族連れの散步地には絕好の場所でローズも今年は手入の好いのと樹の成長で頗る大輪に出來ホテルの後庭は時ならぬ真紅や純白な彩りと崇高な香氣が漂ふてゐる

映寫幕

大悲詩劇『平和の聲』上演

撮影費二百五十萬圓を費して七萬五千人の人物が三ヶ年の日子を費し米國政府から提供された戰鬪艦二十隻飛行機二百臺巡洋艦二十五隻砲艦二十五隻其他の凡ゆる文明の戰器を使用した世界的映畫『平和の聲』が今二日から本町浪花座に上場されることになつた、尚此の外に一行には東京ケーオー魔術團がつき小奇術、コミツク、大魔術其他を演じて觀客を飽かしないと言ふから定めし好評を博するであらう

喜樂館　二日より特選映畫上原實寫『ボートレース』滑稽『お轉婆娘』新派悲劇『女の一念』全六卷第三回冒險活劇『海底の國寶』五六卷[illegible]『村井長庵』全六卷

運動界
櫻井校快捷す

五月廿八日午後三時より櫻井校コートに於て專賣局對櫻井校庭球試合あり假退三組を殘して櫻井校快捷せりスコーア左の如し

櫻井校			專賣局
山本中林	一	三	季村上
上田田島	三	二	季村上
上田田島	一	三	今井江口
舟知木金	三	一	今井江口
森田下田	三	一	伊藤會田
森田下田	二	三	野口宇市川
山本中林	三	三	田代佐藤
◎山本中林	三	一	政氏加賀
野田河合	◎	三	藤田牧野
齋藤立見	三	一	藤田牧野

囚徒を移送

西大門監獄では二日午前十一時十分南大門驛發列車で受刑者鮮人男五十名を公州監獄[illegible]分監へ移送する筈

空巢を覗ふ

住所不定無職金德兆（四〇）は竊盜前科五犯を有する金箔付の曲者であるが五月上旬頃より今日迄府内各所で空巢覗ひをなし被害額數百圓に達して居るが西大門署刑事に逮捕され取調べの上身柄は一日檢事局に送らる

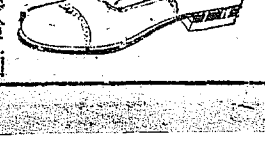
酒造會社燒く
損害十五萬圓

【秋田電報】秋田縣南秋田郡飯田村字玉合名會社は縣下有數の酒造家なるが昨三十日午後十時醸家より失火し類燒の厄に逢ひ酒千六百石を燒きたり損害十五萬圓に達す

繪行脚に滿洲へ
關谷、相川兩氏

川合玉堂氏門下關谷水石、相川松瑞兩氏は滿洲支那方面へ繪行脚を企て目下京城滯在中であるが[illegible]町の[illegible]氏方で語る『朝鮮の自然が明るい內地の自然は色彩が複雜でそして暗いから繪として現すのに多大な苦心があるに然るに朝鮮は實に明るい色である乾燥した色である、だから洋畫などには實に適して居る、內地のそれは何だか重厚な趣があつて徐ろに頂垂れさせらるゝ樣感じがするが朝鮮のはパツとした氣分が湧いて來る』

[illegible]地劃三井物產建物内に收容した（一）日午前六時朝鮮ホテル著[illegible]同地[illegible]井里ホテルは無事にして死傷者[illegible]



代理部特製
靴
▲キツト長靴　貳拾五圓ヨリ　參拾五圓
▲ボツクス長靴　拾五圓ヨリ　貳拾五圓
▲キツト深ゴム及編上　拾五圓ヨリ　拾六圓
▲ボツクス深ゴム編上　拾貳圓ヨリ　拾五圓
▲キツト短靴　拾壹圓ヨリ　拾五圓
▲ボツクス短靴　八圓ヨリ
●茶及びチヨコレート色は各貳圓增
御注文は御報次第寸法取圖送呈
京城太平通
合資會社　京日代理部
振替京城三〇〇番、電話本局長六〇〇九番、二七四八番

時計貴金屬品
速ク良ク
京城府練兵町三ノ八
鈴木信商會

御宿　菊水館　並下宿
京城若草町新道　西洋洞宗前入る
○親切丁寧　宿料勉强

實用新案特許天幕代理店
秋山組トイシ製作部
朝鮮龍山榮町（電話一二二三番）

金々會抽籤（五月二十七日）
甲い組二十二號　乙ホ組九十四號
甲ロ組六十七號　乙へ組二十二號
甲は組五十一號　乙ヌ組四十七號
甲に組五十一號　乙リ組四十二號
平壤大和町　藤田時計店

雨傘　蛇目傘　日傘　新荷著
及小供學校用傘及車夫用人夫用雨合羽
防水布各種其他魔法瓶中瓶取替
鞄製造販賣
京城本町一丁目　高木鞄店　電話[illegible]

創業明治二十八年
各時計卸商
貴金屬製作卸所
京城黄金町二丁目　喜多金光堂
電話一〇五番　振替京城七〇八番

資本金六百萬圓　明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社　漢城銀行
頭取　李允用
專務取締役　韓相龍
支配人　韓翼敎
電話長六〇、一〇五番
支店所在地　出張所所在地
水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京、東大門、大邱、大阪

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三　電話長二〇一番

實録 曾我兄弟

小金井芦洲講演

第三二〇席

曾我兄弟は敵工藤祐經を討たうが爲めに、十八年の苦心をいたして其の（遂に）建久四年五月の八日、富士の御狩の其の時に仇討をいたして天下に孝子の名前を殘しました。樋口十三郎、舎弟の十大郎の二人は實父の仇、實父の仇を討たうと云ふ心底で夫が爲めに艱難なし、一時親井大登の行方も分りましたが、其後江戸表へ參り、木挽町の柳生の邸へ擬り越しました。十三郎は飛彈守の御指圖に依つて武藝名譽になりましたものの罪に當松平次郎藏の御推擧にも與つて居るが、江戸表へ入れば第一に御生家の門を叩かなければならない。から十太郎も共に谷村既後を連れて瀬戸内藏方へ參り御目通りを願ひました。幸ひ飛彈守殿も御用濟みの折柄でありますから御面會を遊ばし、先の御推擧に與り幸にして、拙者も仙臺家の御指南役、十三郎も先年當屋敷に居りました節、殿樣にいたした人でありますから相變つて居る徳を……

……へ擬入り出でました仙臺では鬼の大將と云ふ位、初めは商人より要なの方が勝刀劍術が勝つて居たといふ位、けれども商人が要女に打たれた乗る位から、江戸表へ出て柳生飛彈守殿の摘挿、其の暴れ馬を留めたる有様守に就て修業をして當時は六十餘石の名譽の腕前なりとあつて式部殿之を召抱へて知行三百石を遣はし、名前を頭を下げ『直』『姪師には御變りもなく存じ居ります』と聞いて十三郎、十大郎の二人は夫へ進んで十三『商人殿、親井大登の現在居る所を御存じなし、眼前親井大登の居る處を手前も申すべきか、兄弟の本懐成就の常家へ擬り越したるは天の引合せと……』と『直』『如何にも』十三『シテ何れにござる』十三『成程』直『されば奥州松山の城を預かる伊達式部少輔と云ふ者が居りまするや』直『奥州四十四館の中の一門なる伊達式部が當年三月寺へ參詣の節、式部の……き暴れ出して難儀……を要するとの事』

……商人大登に存じまする』『飛』『サア夫では挨拶をなし兼ねる、も些と此方へ參れ、幸ひ珍客が參つてある』直『珍客とは』飛『樋口十三郎が是に……』直『イヤ是は樋口氏、殿に一別以來……』十三『井伊殿』にも御變りなく御無事は外ながら承はり喜び居りました』直『御同樣に當家に在つて先生の御推擧に與り幸にして拙者も……』

ゴ十三郎も是までの艱難を述べ、猶實父常時は陸奥の太守へ御指南をいたした十郎左衛門の横死を遂げたる次第を述べ、なりつたがシテ樋口氏、其の行方は』、依つて敵討云々の由を物語りました。十大郎も初めての御目通りながら、實父を討たれ其上に叔右衛門と云ふ忠義無類の者も大切の爲めに返り討になりし次第を逐一に語りました。飛彈守殿始終聞き取りになり誠に不愍に思召しけれども、彼の兄弟の者心配をするな、天晴れなる兄弟にて……十三郎の剣術は予も心を入れ、取調べたらば知れぬ事もあるまい、大登の行方が分れば能く仇討をさせ遣はすから、然しながら當家に滯在するやう、其人々に多くの者出入をいたすから、其の辺の者の行方が知れるであらう』と力ある御言葉に兩人大きに喜び、厚く三人御禮を申して居る所へ參ひまする……『飛』『何ぢや』○『商人殿御出でになりました』飛『アヽ差支はないから是へ』十三郎樣を退散しませうか』飛『イヤ十三郎控へ居るに及ばん、其方も知る人、伊達陸奥守殿家來井伊商人、大和守殿家來より出府いたしたのであるが、今も飛彈守殿御門前で、當時は……公はどうして居なさるか』飛『擬商人やうにも相成つたがシテ樋口氏、其實に不愍なるは此の兄弟の者』直『ハア』飛『云々此ら云ふ次第』と飛彈守が物語りをいたすと、井伊商人之を聞いて直『ハア然らば樋口十郎左衛門を打つたる曲者は親井大登と申す者で』十三『左樣、其の大登を尋ねる爲に今日の苦心』直『ウム、扨どうも奇妙な事があるもので、拙者今日御……

新講談豫告

あんなかさうざぶらう
安中草三郎

猫遊軒伯知講演

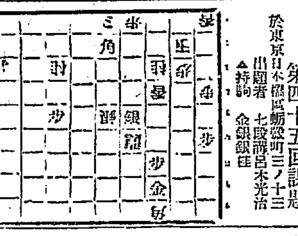
意外な大長篇となりました本紙連載講談『寛永御前試合』は稀らしい好評裡に、よく其完結を告ぐる日が近づきました。そして今回は少しく方面を變へて、新に名な『牡丹燈籠』や『鹽原多助』の作者たる故三遊亭圓朝が、親しく上野國安中町に踏つて調べ上げて脚作したもので、頗る面白い因果應報の侠客談であります。それに演者は講談界の頭取伯知氏で、同氏が未だ年若い時、故圓朝翁に親炙してその讀み口を硏究した十八番物でありますから、十分に讀者の滿足を得ることを期し合ひます。どうぞ掲載の日を樂みに御待ち下さい。を掲載することにいたしました。この講談は、彼の有

懸賞詰將棋

第四十五回課題

於東京日本橋區蠣殼町三ノ十三　出題者　七段　雁呂木光治

▲持駒　金銀銀桂



募集規定

賞品　金一圓
入賞者　一名
但正解者多數の時は抽籤
締切　六月十五日
注意　京城日報將棋係宛の事

九星

六月三日（舊暦五月八日）
▲土曜日▲壬寅▲七赤
▲暗劍西方▲赤口▲胃
宿▲收▲上弦（午前三時十分）

▼七赤▲出過ぎては損する慎みの一字をさへ守れば何事も無事平穩の日▼八白▲進ひを去つて家業に勵けば幸福自ら來るべき順調の日待人來る▼九紫▲柔順にして長上の人の引立を受ける婦女子の獨立を爲るにも妙▼一白▲進むよりは退くに利あり訪問金融行旅等には總して面白くない▼二黒▲得意の絶頂に達する鋭やかな日開店にも旅行にも婚姻にも大吉▼三碧▲進ひ遊ひから大きな破れを來す日大概は午前中に片付くるが利益▼四緑▲利益に眼く徳望を失する日妄動すれば紛爭が起る大に自重せよ▼五黄▲首尾よく目的は達するも散財の多い日總を守りて進退せば無難▼六白▲和談圓滿に調ひ卽せずして好調新しき商取引又は資本を求むる吉

關釜連絡船

一日　山發　午前六、四〇分　壹岐丸　午後八、三〇分　新羅丸
二日　朝、對馬丸　夕、高麗丸
三日　朝、壹岐丸　夕、景福丸
四日　朝、壹岐丸　夕、新羅丸

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の内
酒及菓子類に因る胃の諸症を治癒すべき

小平理學博士監督製劑

みつわ・さけのごくけし
◎ミツワ制酸錠

主要成分〔重炭酸ナトリウム、重質炭酸マグネシア、燐酸アムモニウムマグネシウム、硼砂末等〕　定價〔百錠入 金貳拾錢　三百錠入 金五拾錢〕

適應　酒の惡醉、酒の過飲、宿醉、菓子類の過食、愛氣、嘈雜、溜飲、食慾缺乏、食物停滯、消化不良、惡心、嘔吐、吐瀉、胃酸過多症、急性胃加答兒等。

酒を飲過ぎたり、酒に惡醉したり、又宿醉したりして、惡心く嘔吐を催し、食慾が失せ食物を見るのも厭になり、頭が重く或は痛み、何となく心地惡しく、仕事も出來なくなるのは、酒の爲に胃を害つたのである。此の如き酒から起る急性胃加答兒、其の他胃酸過多症と稱へて、菓子や汁粉の如く甘い物の過食などで、胃が痛へて酸く嘈雜がして、食後一二時間經てから、胃が痛む病などには、處方公開のミツワ制酸錠を用ふるに限る。本劑は酒の毒を輕くし、惡心を治し、嘔吐を抑へ、胃痛を解き、炎症を鎭めるばかりでなく、尚進んで消化を促し、且消凉の感覺を起させるもので、制酸的健胃劑と謂ふべきものである。

▼如斯人は◎ミツワ制酸錠を用ふべし▲
一、酒に惡醉した人
一、酒を飲過ぎた人
一、宿醉した人
一、菓子など甘い物を食べ過ぎた人
一、嘈雜のする人
一、溜飲の起る人
一、食慾の無い人
一、嘔氣のある人

右の他青年男女に必要の
ミツワ家庭藥四方

◎ミツワ鎭靜錠
主要成分〔サイミナール、ブローム加里ウム、ブロームナトリウム、ブロームアムモニウム、纈草根〕　定價　百錠入金壹圓廿錢

適應　頭重、頭痛、頭内腫脹、逆上、眩暈、不眠、神經過敏、神經衰弱、精神興奮、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、神經性心悸亢進、癲癇等。

▼如斯人は◎ミツワ鎭靜錠を用ふべし▲
一、頭の重く痛む人
一、頭内の腫脹する人
一、逆上せる人
一、眩暈する人
一、眠れぬ人
一、神經の過敏な人
一、心臟に病が無いのに心悸の亢ぶる人
一、感情の亢奮する人
一、些細の事を気に懸る人
一、記憶の不良い人
一、精神の鬱々する人
一、神經衰弱の人
一、ヒステリーの人
一、癲癇の人

◎ミツワ養毛液
主要成分〔サリチール酸、レゾルチン、精製カンフル、キナ丁幾、グリセリン、酒精〕　定價　一壜金七拾錢

適應　脱毛、雲脂の過多、其の他毛髮の疾病。

▼如斯人は◎ミツワ養毛液を用ふべし▲
一、毛の脱落ちる人
一、雲脂の多く出る人
一、毛の發育を良くしたい人
一、毛の榮養を良くしたい人

◎ミツワ痤瘡膏
主要成分〔レゾルチン、チゲノール、沈降硫黄、精製カンフル〕　定價　一壺金貳拾錢

適應　痤瘡、皮脂漏、酒渣鼻、毛瘡、白癬、汗癬、粃糠疹、鬚屑疹等。

▼如斯人は◎ミツワ痤瘡膏を用ふべし▲
一、痤瘡の出來た人
一、皮脂の出過ぎる人
一、顏面の膩ぎる人
一、酒渣鼻の人
一、毛瘡の人
一、しらくもの出來た人
一、はたけの出來た人
一、汗疹の出來た人

◎ミツワ泥膏
主要成分〔チオノール、酸化亞鉛、タルクム〕　定價　一壺金貳拾錢

適應　表皮剝脱、擦過傷、火傷、凍瘡、皮膚龜裂、皮膚潰瘍、皮膚爛、毛瘡、漆疹、蕁麻疹、濕疹等。

▼如斯人は◎ミツワ泥膏を用ふべし▲
一、表皮剝脱をした人
一、擦過傷をした人
一、火傷して水泡の出來た人
一、火傷して皮膚の爛た人
一、火傷して皮膚の痛む人
一、凍傷の出來た人
一、皮膚龜裂のきれた人
一、皸裂の出來た人
一、腫物などで皮膚の爛れた人
一、毛瘡の人
一、漆にかぶれた人
一、蕁麻疹の出來た人
一、胎毒の發した人
一、濕疹の出來た人

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆

◎健胃錠	◎清涼錠	◎複方人參錠	◎鼻病液	◎腋臭藥
◎消化錠	◎解熱錠	◎婦人湯藥	◎歯痛液	◎撒布藥
◎緩下錠	◎祛痰錠	◎婦人坐藥	◎含嗽錠	◎制痒膏
◎止瀉錠	◎鎭咳錠	◎治淋藥	◎硼酸錠	◎硫黄膏
◎解熱錠	◎結核錠	◎痳疾洗滌液	◎齒痛液	◎凍瘡藥
◎驅蟲錠	◎人參錠	◎點眼液	◎殺蟲液	◎痔坐藥

小山田醫學士編　家庭治療法（全一册）郵券にて金五拾錢を拂込あれば進呈す。

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す。（郵券代用不苦）。取次販賣爲。副業として確實適當。資賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。

振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹼發賣元　東京橘町　丸見屋商店

ミツワ家庭藥は三越呉服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候

（3○5）

良藥口に苦し
甘い葡萄酒の一杯よりも
苦きども
津村人參丸の一粒を召せ
經濟にして效果數倍
即ち一擧兩得

津村兄弟商會
東京・京城・大阪　振替京城三一五一番　電話一八四〇番　電略（ツ）又は（ツムラ）

金性正確　製作優秀
貴金屬裝身具製作
時計商　糸岐商店
仁川本町四丁目
振替京城三七一二〇番

金言＝敏捷ハ商業ノ精神ナリ（西諺）

そよ吹く南風
外出に仁丹……其の一粒は
暑さを忘れ
活動を自由に

MITSUWA QUINA-IRON WINE

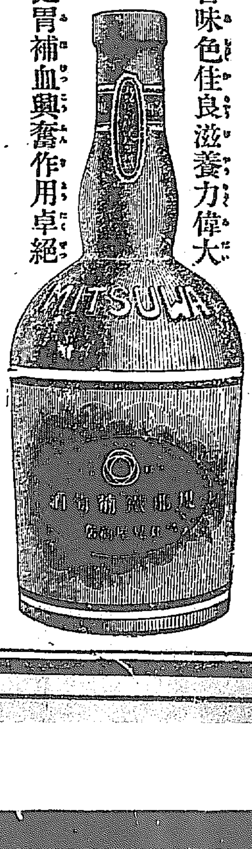
being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual. Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated.

Price ¥2.00

病者の食慾を催進して榮養を佳良ならしめ
治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき滋養強壯料

みつわ・きなてつぶどうしゅ
◎ミツワ規那鐵葡萄酒

定價一壜金貳圓（内地以外は關税運賃を加ふ）



香味色佳良滋養力偉大
健胃補血興奮作用卓絶

本品は山梨縣宮崎葡萄酒醸造所鑑製の天然葡萄酒を基礎とし、純良有効なる規那並に鐵を特種の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に變敗する憂なく、規那鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、強壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、天然の佳香、美味を具へ食慾缺乏、榮養不良、慢性の發熱並に下痢、貧血、萎黄病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、産後並に病後の衰弱、一般の虚弱等に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり。

▼如斯人は強壯料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を適用すべし
一、食餌の進まぬ病人
一、榮養の衰へた病人
一、元氣の無い病人
一、貧血して居る病人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱く感冒に罹り易い人
一、産前産後の滋養を圖りたい人
一、病後の衰弱を早く回復したい人
一、色蒼く肉痩せ活潑ならぬ人所謂腺病質の人
一、腺病即ち瘰癧に罹つて居る人
一、頸細長く頬瘦け咳嗽や痰の人並よりも多く出る所謂結核性素質の人
一、肺結核や腸結核、肺尖加答兒や肋膜炎、其の他結核性の病などに永く苦しんで居る人
一、右の如き病で衰弱の永く續いて居る人
一、下痢の永く續いて居る人
一、ヒステリー俗に云ふ血の道に侵されて居る人

……は既設にして日々スツ物五六個所……平壤遊覽……平壤……もの……下にして五百五十兩乃至六百五十兩……島にも珍しい……

屑繭製絲開始（安東縣）安東縣の屑……去る五月十八日頃より……に着手したるが……

內地視察團出發（全羅南道）……にては官內民間有志約五十名を……

平原郡視察團……出發の豫定であると（大田）

柔劍道稽古開始……三十一日午後一時……

運賃引下影響如何

物價と賃銀關係 某海運業者談

今回商業會議所に於て開かれた京城商工聯合會で大阪仁川間の船貨や仁川に於ける海運關係諸入夫賃を引下げ延いて物價下落の一助としたいと云ふ意味の相談が行はれた、之は誠に結構な事ではあるが海運業者側から見ると現今の狀態では物價引下げを先に行つて然る後に入夫賃船貨の値下げに及ぼしたら順序ではないかとも思はれる、一體現在の運賃を見るに船會社で

過當の利益 を得て居る筈とは決して思はれる筈でない。木浦群山、仁川等から積み出す穀物百石に付き百圓、阪神地方が七十圓、門司が六十圓見當で社外船では其半額位のものがある。今木浦地方から三千石の米を阪神地方に出すとすれば少くも七八百噸の汽船を動かさねばならぬ、運賃が三千石で二千百圓入るとしても一航海に二千圓近くかゝるから三千噸積載しても百圓か精々二百圓しか利益にならぬ、であるから若し此上運賃を引下げようとするならば先づ人夫等の勞銀を下げて船會社がどうにかこうにか經營して行かれるようにして欲しい

物價を下落 させるのが今日の急務の主眼であるとするならば我々は双手を擧げて贊成するのみであるが運賃が下つた入夫賃が安くなつたと云ふて直に物價が下るかと云ふに之は一に商工業者一同の誠意如何に訴へるより外はないが多くの場合中々理想通りに行かぬのである現に昨年の夏七八月の頃も運賃引下げ問題が八釜しくなつて始め百圓程もした運賃が遂には六十五圓になり結果船の如きは遂に三十五圓迄に落ちて終つた。仁川から阪神地方に移出された白米は其頃石當り三十四五圓であつたがそれが大阪地方について時の値段は運賃百圓の時も八十圓の時も三十五圓になつた時も

少しも變化 はなかつた之によつて見るも單に船會社をいぢめて運賃だけを下げさせても其差額は一部の輸入業者の手に收められるか又は僅少な小賣商の懷中を肥めるに過ぎない結果となつて了ふ。であるから若今回の協議の結果を眞に有効のものたらしめんとせば府民は刮目して移出入業者と小賣人等の態度を監視する必要があると思ふ

滿洲製粉新計畫

天滿洲製粉株式會社に於ては兼ねてより業務擴張の第一期計畫として朝鮮進出の議ありたるが今回愈々重役會の議決する處となり近く朝鮮安店工場として某製粉會社を買收すべしと

手形交換減少

京城手形交換所に於ける五月中の手形交換高は十一萬一千二百八十一枚其金額四千六百二十五萬一千六百三十二圓八十錢にして前月に比し枚數に於て一萬百八十五枚金額に於て九百三十五萬三百二十九圓六錢の減少を示し居れり

不渡激增

京城組合銀行聯合會所の調査に係る京城組合銀行に於ける五月中の不渡手形總數は百三十三枚其金額五萬五千八百五十四圓十六錢にして之れを前月に比すれば枚數に於て五十一枚金額に於て三萬四千九百八十八圓十錢の激增を示し居れり

京取今期業績

配當二割五分乃至三割說

京城株式現物取引市場の上半期決算は三十日を以て締切りたるが當期の出來高は滿期甲部五十三萬三千百四十枚乙部十八萬二千八百二十枚短期八十八萬二千八百九十枚合計百五十九萬八千四百五十枚にして之を前期に比すれば實買出來高に於て三百八十三千八百七十枚と約三分の一に減少せしのみならず株界の不況と三月中旬以來短期京取の上場を撤廢したると又取引上の紛議を避くし大手仲買人二名の營業停止處分をなせし等となり結果手數料も亦激減し先期にて不振に陷り相場は前期の各半値總收入は十一萬餘圓の由にして之を前期に比すれば二十二萬餘圓即ち三分の一に減退せり之より法定積立金六千圓、役員賞與金一萬圓を控除し殘り九萬四千圓の中より株主に利益配當をなすとすれば二割五分（九萬三千七百五十圓）以內に止まるの外なく之を前期の六割配當に比すれば非常の減收と云はざるべからず依し之には其の所有に關する京取會社……

鮮米改良（二）

優良品種普及

在來米種は品種の統一なく收量品質劣等なるを以て總督府は採種畓を設け優良種子を育成し之を一般に配付するの方針を取り夫れを徹底せしむる爲め朝鮮農會、立毛品評會又は講習會、講話會等を開催し其の結果一般農民間にても優良種子栽培の有利なるを認めらるゝに至り近來にては全道中過半は改良種子を使用するに至れり、今大正九年度の調査により改良種子使用の面積を見るに全道を通じて八十八萬町歩を超過し南鮮地方にては全部の七割三分、北鮮地方にては種々の事情により未だ充分ならず普及は二割內外に過ぎず。改良種子中最も多きは早神力の廿五萬町歩、穀良都廿四萬町歩、多摩錦十六萬町歩等にして、日之出、高千穗、錦、石白、龜の尾等之に亞ぐ。今其普及狀況を參考に資する爲め比較せば左の如し

	作付歩合	收穫歩合
大正元年	〇、二一	〇、四六
同 二年	〇、七六	一、二三
同 三年	一、二三	一、七二
同 四年	二、一八	三、〇四
大正五年	三、三〇	四、四一
大正六年	三、九一	五、一四
大正七年	四、七八	五、六二
大正八年	五、二八	六、三七
大正九年	五、七五	六、五三

尚改良種と在來種との反當り收量を示せば

	改良種	在來種
大正元年	一石二六七	〇石七五四
大正二年	一、三四八	〇、五五六
同 三年	一、三五四	〇、四四九
同 四年	一、二一四	〇、四四七
同 五年	一、一二〇	〇、六五一
同 六年	一、三六九	〇、三三一
同 七年	一、一六四	〇、三六二
大正八年	一、〇〇四	〇、三〇八
大正九年	一、〇九一	〇、三〇一

右の如く反當り收量の差漸次減少しつゝあるは種子の漸く劣化せる結果ならん

現信今期業績

京城現株取引信託會社の上半期は昨日を以て締切りたるが總益金は十一萬二千八百餘圓にして利益配當は一株七十五錢（一分二分）七萬五千圓を支出することに確定せる由傳へらる

株式の利益配當を算入せざる模樣にして其の利益は約四萬圓に達すべきを以て若し之を加算すれば三割配當可能にして如何に決するかは來る六日開催の重役會に附議せらるべく定時株主總會は今月末開催の豫定なるが今期は監査役の改選を行ふべしと

綿絲布保合

（大阪電報）綿絲新甫二百四十二圓を見越して人氣強く殊に現物は物によりて品カスレ、綿布は不破が三幅物（二十九年七月物）買占め先き物思惑中なりし強く押目は何買氣強き氣配なりしが一日朝は綿塊三十六片二分の一と報じ、米綿九十錢安にて氣配果けの商狀を現し前場新甫は二百三十八圓六十錢と寄り八圓二十錢と止めたり

京取交換週報

東京交換所組合銀行廿二日より廿七日迄の週間預金貸出現在高次の如し

▲諸預金合計　一、七四八（百萬圓）前週に比し　六　減
▲諸貸出合計　一、九七三（同）前週に比し　不　變
▲金銀在高　一二〇（同）前週に比し　三　減

天安溫陽間開通

朝鮮京南鐵道株式會社計劃線の一部なる天安溫陽溫泉間工事は過般竣功を告げ一日より營業を開始したるが同社にては四日正午十二時披露宴を催す筈にて官民多數を招待せり溫陽溫泉鐵道山間の開通は七日頃なる由

京取重役會

京取市場にては來る五日午後一時より重役會を開催し本月下旬開催すべき總會提出事項に付協議すべしと

商品市況（一日）

綿絲布（強硬）米綿九十錢安を入れしも三品の騰りを移し市中先高見越の人氣にて相場頑硬押目買出への姿にして其成行き相場左の如し

粗布三エー二百七十五圓▲九龍二百六十圓▲大エ二百五十圓▲金剛山二百圓▲金剛二百二十圓▲双鶴百八十圓▲細布飛犬13十三圓四十錢▲世榮鳥十二圓五十錢市金鼎十三圓七十錢進軍十四圓三十錢▲綿糸扇印16二百五十圓▲奴女10二百卅二圓▲晒木綿一圓六錢

石油（軟弱）時期至極閑散期なるため商內皆無の狀況にて小賣の需用が先買に止まり相場も依然として不變軟弱なるながらも保合の姿にて松嶋七圓五十錢勝利印七圓處

足袋類（チリ安）季節閑散期なると手持ち品豐富なるため四月頃より一割五六分方の下値を見て常分は押は免れざるべく殆ど小口實に過ぎざる商內なり其の相場左の如し

紺白朱子八圓五十錢▲紺キヤラコ七圓六十錢▲白キヤラコ九十錢▲ウサギ紺六圓八十錢▲コシヤ紺四圓二十錢▲別珍カバー十一圓八九十錢處

內地金利

	東京	大阪（卅一日）
コール	二六、〇〇	二五、〇〇
無條件		
翌日物	二七、五〇	二八、〇〇
月越	……	二四、〇〇
六十日物	二五、五〇	二六、〇〇
普通割引歩合	二七、〇〇	二五、〇〇

朝鮮銀行券（卅一日）

發行高	九三、二六五、三三八
準備	三六、三一九、六一八
保證準備外發行	六、九〇五、七一九

日銀帳尻（三十日）

發行高	一、一八五、二〇五
正貨準備	一、一八九、一〇〇
保證準備高	
貸出高	二〇五、三八四

株式（二日）

現株市場出來値

銘柄		前場今週物	前場來週中	後場今週中	後場來週中
京取	寄	七三·五〇	七三·六〇	七三·〇〇	七三·〇〇
	引	七四·六〇	七四·八〇	七三·五〇	七六·一〇
仁取	寄	一四〇·〇〇	…	一四〇·〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	六三·五〇	…	六三·五〇	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	九七·〇〇	…	九七·〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三六·三〇	…	三六·三〇	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	五〇·四〇	…	五〇·四〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三一·八〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
式銀	寄	一三·一〇	…	一三·一〇	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	四八·八〇	…	四八·八〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三三·六〇	…	三三·六〇	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	四〇·五〇	…	四〇·五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	八·八〇	…	八·八〇	…
	引	…	…	…	…
韓銀	寄	一四·八〇	…	一四·八〇	…
	引	…	…	…	…
東拓	寄	二三·八〇	…	二三·八〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一五·五〇	…	一五·五〇	…
	引	…	…	…	…
鮮土	寄	三一·〇〇	…	三一·〇〇	…
	引	…	…	…	…
朝紡	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
滿毛	寄	八·〇〇	…	八·〇〇	…
	引	…	…	…	…
京電	寄	五七·〇〇	…	五七·〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	四六·〇〇	…	四六·〇〇	…
	引	…	…	…	…
電興	寄	四〇·〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝紙	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝郵	寄	一四·〇〇	…	一四·〇〇	…
	引	…	…	…	…
殖鐵	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
中鐵	寄	一三·〇〇	…	一三·〇〇	…
	引	…	…	…	…
滿鐵	寄	一〇八·〇〇	…	一〇八·〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三三·〇〇	…	三三·〇〇	…
	引	…	…	…	…
東亞	寄	一三·一〇	…	一三·一〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三三·五〇	…	三三·五〇	…
	引	…	…	…	…
京信	寄	六三·六〇	…	六三·六〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	二〇·二〇	二〇·三〇	…	二〇·二〇
	引	二〇·一〇	二〇·三〇	…	二〇·二〇

乙の部

銘柄		前場今週物	前場來週中	後場今週中	後場來週中
安取	寄	三四·〇〇	三四·〇〇	三三·八〇	…
	引	…	…	…	…
京取	寄	一五·一〇	一五·二〇	一五·六〇	…
	引	一五·二〇	一五·五〇	…	…
上取	寄	四〇·〇〇	…	四〇·〇〇	…
	引	…	…	…	…
大新	寄	一〇一·〇〇	…	一〇一·〇〇	…
	引	…	…	…	…
新東	寄	一〇一·〇〇	…	一〇一·五〇	…
	引	…	…	…	…

短期取引銘柄

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	一〇一·〇〇	一〇一·〇〇	一〇一·〇〇	一〇〇·八〇
	後	一〇一·〇〇	一〇一·〇〇	一〇一·〇〇	一〇〇·五〇
仁取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	六二·五〇	…	…	…
	後	六二·五〇	…	…	…
大新	前	一〇一·〇〇	一〇一·〇〇	一〇一·〇〇	一〇〇·〇〇
	後	一〇一·〇〇	一〇一·〇〇	一〇一·〇〇	一〇〇·二〇
滿毛	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
亞新	前	三二·五〇	…	…	…
	後	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	三三·〇〇	三三·二〇	三三·〇〇	三三·二〇
	後	三三·一〇	三三·二〇	三三·一〇	三三·二〇

出來高

	短期日歩
甲部計	三千五百五十枚
同	三千三百五十枚
乙部計	二千三百二十枚
期計	四千三百二十枚
短期計	四千二百二十枚

京取	七〇	朝紡
仁取	三五	亞新
同新	七〇	拓新
大新	逆一〇	安取
滿毛		

東京現株

銘柄	一日前場	卅一日後場
郵船	一九七、〇〇	一九八、〇〇
新東	二六二、〇〇	二六六、〇〇
東拓	五三五、〇〇	五三〇、〇〇
同新	二五〇、〇〇	二五〇、〇〇

大阪株式

銘柄	一日	卅一日
新鐘	一〇八、〇〇〇	一〇八、〇〇〇
同新	一二〇、八〇〇	一〇八、三〇〇
同新	五〇、七〇〇	一〇、七〇〇
東船	一一二、五〇〇	……
株銀	二二〇、〇〇〇	二〇二、八〇〇
同新	一五、〇〇〇	一五、九〇〇
運取	二〇二、五〇〇	二〇五、五〇〇
滿毛	六、八〇〇	六、九〇〇
朝紡	一九、六〇〇	一九、五〇〇

銘柄	前場寄付	前場大引	後場寄付	後場大引
大株	一三一、四〇〇	一三一、〇〇〇	一二八、七〇〇	一三〇、一〇〇
同新	一〇二、六〇〇	一〇二、四〇〇	一〇二、〇〇〇	一〇二、五〇〇
郵船	一〇一、七〇〇	一〇一、四〇〇	一〇一、九〇〇	一〇一、四〇〇
同新	三九、九〇〇	三九、九〇〇	四〇、九〇〇	……
商船	四九、四〇〇	四八、五〇〇	……	……
同新	一三、九〇〇	……	……	……
鐘紡	三〇六、五〇〇	三〇七、九〇〇	三〇六、五〇〇	三〇一、九〇〇
同新	二九五、四〇〇	二九五、五〇〇	二九三、七〇〇	二九三、八〇〇
東紡	一二六、四〇〇	一二六、九〇〇	一二七、七〇〇	一二五、二〇〇

大阪延取引

銘柄	一日前場寄付	大引
大新	一〇〇、一〇〇	一〇〇、八〇〇
鐘新	三〇四、四〇〇	三〇四、〇〇〇
天坂	……	……

銘柄	一日後場寄付	大引
大新	一〇〇、四〇〇	……
鐘新	三〇六、〇〇〇	……
天坂	……	……

安東株式

	寄付	大引
〇卅一日後場 安取先當	三三〇、四〇〇	三三〇、七〇〇
〇一日前場 安取先當	三三〇、六〇〇	三三一、八〇〇

前場閑散

前場は昨鈍狀模樣に打止めたる機先今朝大新の變らぬ移りに依然商狀冴へず至つて閑散不活潑區々の商狀を呈した即ち京取は今週四十錢高來週三十錢高仁取は今週同事來週短期共出來ず同新今週五十錢高來週出來ず短期二十錢高京信今週同事來週出來ず同新今週二十錢安來週三十錢安安取今週出來ず來週前値より八十錢高短期六十錢高奉信今週一圓安來週七十錢安大新今週一圓高來週出來ず短期五十錢安其他は依然保合閑散裡に大引せり

京取小締る

昨後場保合模樣に打止めたる機先大阪の變らぬ移りに依然商狀冴へざるも小口の投物マバラの買に稍小締りた今週は七十五圓五十錢と押したるも依然不謹明に終つた模樣を呈し相場は三十錢高三十錢高に寄り三十錢二十錢と押し二の廻り三十錢と上げ三の廻り三十錢と押し二の廻り四十錢と上げ三十錢と上げ二十錢と押したるに寄り二十錢高に小刻みに六十錢迄引締めて引四十錢高來週七十五錢と上げ六十錢と押し二の廻り六十錢と上げ五十錢と押し七十錢と引三十錢高

安取引戻ず

安取は安東地場の高報を入れて今週は出來ざりしも來週三十圓ドタと前値より八十錢高に寄り二十九圓七十錢と落し此處北村の大口買物あり三十圓ドタと引前値より八十錢高強含み十錢に寄り廿九圓九十錢と一圓四十錢來上岐れに寄り廿九圓四十錢と一圓四十錢と押し五十錢と落し跡五六十錢を揉んで六十錢と引六十錢高にて相當に商內ありたり

奉信反動安

奉信は昨品騰の機先行過ぎひと奧地安騰急にて今週五圓三十錢と週十錢方下放れに寄り廿錢と引一圓安來十週五圓二十錢と一圓安に寄り三十錢と上げ二十錢と押し三十錢より五十錢と上げて引七十錢安

當分閑散乎

京取株は過般の好況に作れて品騰し其際更に大新百圓大關門の突破に一府の好況を期待されたるにも拘らず反つて低落歩調に轉じ爾來落すと云ふ程落すでもなく戻すと云程戻すでもなく伸縮極めて少く小往來を續け居る所相場の根底に何となく堅實味のある樣にも見へ伸び惱む所に不安の點も見へて一種名狀し難き不謹明な所がある一面之れが爲めに賣買双方大非をとり連日不勢の場面を呈して居るものと見られて居るが結局は此の圈內から脫出して騰落何れかの分岐點に達すべきものであり且つ此の岐れも遠くはあるまいと觀測されて居る午然今日の相場は何等根底深き材料のある譯ではなく只賣込過の反動と周圍の幾分見直したのを靚みに買上げて來た相場であつて然かも一進一退の裡に伸力が遲々として案外鈍いて來た後であるから賣派の小口には大分踏退いて居るものがあると共に一方目先の小掬い主義で買付いて來た薄弱な買方も追々多く昨日來投退ものも大分あるらしい假りに此上一段品騰するものと假定しても買方は此邊で薄弱な買方を振落して出直すかも知れないが今後の財界が更に出直す程に好轉するか否かは疑問であり或は相當に反落を見るにしても財界の事情から此上伸びる力も少なく深押しも見られないものとすれば京取には特殊事情潛在の不安はあるとしても株式は世の不景氣と共に煮へ切らぬ態度で推し進むものと觀測するのが穩當であるされば京取株六千四百の取組は相當大なる取組であり今後如何に閑暇して行くとしても斯く連日氣を腐らし毎日一服模樣を繰り返して居ては結局資力と根氣の競爭で財界事情の夫れの如く大製裂に期待された裏を行き案外平凡に終るかも知れない然し乍ら沈滯氣分の案外長く續いた揚句丈に一朝騰落何れにか分岐する端緒が見へれば待ち構へて居る大手の橫槍に案外大波瀾を演ずだらうと觀測される

京城株式取引市場仲買　源　南商店　明治町二丁目　振替京城一一九九　電話長一〇九六　一八五五　一六三一　株式　賣買

後場京取高

安取も續騰

京取

は前場小堅く打止めたる機先大阪の高報を移して稍堅調を呈せしも依然賣買共に自重して呼値振はず今週七十五圓ドタと四十錢高に寄り四圓九十錢と押しこの廻り同事に三の廻り五圓ドタと上げ五十錢と吹上げて引九十錢高來週七十五圓ドタと三十錢高に寄り二の廻り同事に三の廻り三十錢と上げ四五十錢と連み同事を繰返し七十錢より十錢刻みに六圓ドタ迄品騰し十錢と引一圓四十錢高

安取

は前場品騰の機先引續き滿洲地場の高報に依然買氣旺盛短期は吉見の大口買物を始め大手の買出動あり寄り値に三十以上の大商內あり活氣旺盛今週三十一圓八十錢と寄り來週は出來ざりしも短期は三十一圓ドタと押し十錢と返し跡寄り一圓ドタと五十錢高に小刻みに新騰六十錢と進み七十錢より小刻みに揉み七十錢九十錢と昂げ八十錢と押し七十錢と引二圓十錢高

其他

京信今週出來ず來週廿圓卅錢と同事に寄り小口の買物に九十錢と吹いて引六十錢高奉信は前場低落の機先一般に氣乘薄く僅かに一十錢安し過般腕力買の轍あり一般に警戒の模樣にて閑散であつた

後場歩み

京取今週（一の廻り）七五、〇〇 四五〇（二の廻り）九〇〇（三の廻り）五、〇〇 七五、〇〇（二の廻り）五〇 四〇 五〇（三の廻り）七〇 六、〇〇 一〇

大新は大阪の小高き移りに今週百一圓五十錢短期百一圓三十錢と小高く引其他は大概保合閑散裡に大引せり

京城現物市場仲買人　京城明治町二ノ八　市川株式店　電話長一一六〇九四番　一一六五五番

米況（二日）

仁川期米

新甫大上鞘

前日の引跡人氣より受て新甫八限は中限より六七十丁上鞘唱への向多かりしが意外にも大阪新甫が三十六圓二十五錢と百二十五錢の上鞘發會を報せし爲め之れに氣勢を得て立會へは當三十圓二十錢中三十一圓五十錢と㊃の賣りに頭く始めしも

新甫は三十二圓五十一錢と百二十一丁の上鞘發會

を告げたり

▲第二節 大阪跡四十八錢の高移りに當㊉㊅㊇等より克く買進み三十圓三十錢より五錢と跳ね返し中五十錢より四錢と締りしが夫より手仕舞

▲第三節 當㊉㊅の買進みに四十錢物現れ四十四錢と押し先物高思いの買物に四十錢と逆に下放れしが押目は地場二流筋の買進みに六錢と跳返し四錢と持合ひに引

▲第四節 當㊅より五十錢と締りしかは中四十九錢より更に五十五錢と引締り先四十九錢に始め餘勢五十三錢と手堅く引せしも跡戻かず二錢と…

▲第五節 當出來ず中四十九錢先四十九錢より六十錢と下道ひ先四十九錢より六錢と弛み押目待ちの買ひに八錢と手堅き持合ひに引

▲第六節 當出來ず中四十六錢八厘みしも買物に五十錢より五錢と弛み持合いに先四十六錢と締り四十九錢と閑散に引

▲第六節 當出來ず中四十九錢五十錢と手堅移りに先四十九錢五十錢と氣丈に大引せり

大上鞘と前途

新甫の內氣配か八十丁乃至百丁位の上鞘見當であつた大阪が今朝中限の三十六圓二十五錢と云ふ意外の上鞘移りに當市場は賣氣を阻まれ中三十一圓五十一錢と僅かに十丁高に始めたが新甫は一氣買物集注して三十二圓五十一錢と百一丁の上鞘に發會し中限に四十錢の高値を追ひ、三十二圓二十一錢處を採合ふたが阪地も只先限のみが強氣に迫つて中限が進みに四十錢と地場二流筋の買季節を買つたといふ丈けにて格別深しき強材料があつたものとは見做し難い殊に最初から大上鞘を買て出たのは買方の爲めに有利とはいへないそれが好景氣時代であれば兎も角財界事情は益々惡化の傾向ある今日單に天災期のみ重きを置いて大上鞘を買つて妙味あるか否かは大なる疑問である

新甫氣乘薄

前月は僅か百四五十丁の間を往來して目立ちたる變動なく材料薄に伴ふて双方共自然手控えの餘儀なき閑態に陷りしが新甫八限よりは正米の假需用を喚起し殊に天災期と云ふ四圍の事情を超越した人氣作用の爲めに動かされ易く發會早々より多少場面もザラつき面目を一新するかと思ひの外阪地の歩調が依然不透明なる爲め主力筋は容易に自警心を緩めず相變らず手控への模樣にて新甫八限の發會も至つて閑散無活氣を呈した

當限に買集注

內地白米注文は定期高の割り買進まず且下大阪沖着三十七圓四五十錢以上は望み無きもの如く精米筋として採算上七八十丁割高の米に對して買氣を出さず然し買物なく恰も端境季に節産地は皆目買物なく恰も端境季に節しき狀態で茲內地より觀まつたる注文込みまんか原料の買附難にて井文應する能はざる爲め萬一の準備として不引合ひを忍び多少買進みの氣味がある兎に角定期當限の三十圓四五十錢は現在の正米値段より五六十丁の割安となるのみか前記の如く買物皆無に等しき拮据なれば此處精米筋は定期の當限に買氣を集中して來る傾向がある

米界閑餘

新甫の八限は買方が受米を忌避する梅雨期に生産を上げて天災期の最中に納會を告げる限月丈に特に大阪が興味深く迎へられた殊に大阪が三十六圓二十五錢と中限より百十八丁の上鞘發會に氣勢を擧げた當市場は三十二圓五十錢と云ふ手振りもあつたが高値は割高と思い新甫は百一丁の上鞘に發會したが▲阪地の副から云ふと此の位な新開きに發會するのが當然かも知れんが鞘を大きく生れれば生れる程買方の乗替へには持つて來いはぬやう買方も玆許注意が肝要らしい▲肝要と云げ當中で三萬石近く買損つて居る㊈が先限の寄付一本で三千石許り賣物を注いだのは⑥が四限を受米して六限に賣繫いだのと同一の行方を採るのではなからうかと見られて居る▲果して實現化するかドウかは新甫發會早々の事で確言は出來ないが然し三十圓三四十錢處の當限を益々買進んで居る事を思ふと新甫が好商の資場を作つたからでなかろうか

正米現物

先週來市中の思惑買は定期の作振含みの機運の好調と各地延の氣締り移りを入れて愈々人氣を高め三等合格三十一圓地場上二十九圓八十錢並二十九圓と昨午前中に比し三四十錢高を呈し穀は改良種八錢五厘在來種七錢九厘と之れ又た二厘方を引締め限先一段の高模樣なり奧地には尚相當持品ありと雖も農家一般に先高を觀へて強硬廉なる滿洲粟を代表し持來の大部分は命ぶる高値を云ひたん振合ひなるを以て相變らず賣物拂々しく出廻はらず昨今江北方面にては同品暴騰する由なれば自然茲許も値頃の地廻し是迄自然茲許も値頃の如何により絕對現品の荒集不可といふにあらざるものゝ如し

延

昨後場は期米前場の引高と新甫內氣配の好調に六末三十一圓三十錢と二十七丁高七中三十一圓十錢と四丁高に始め五十二錢と進騰し四十六錢と引け新甫七末三十一圓六十錢と發會し二錢と各期好勢に打止めしが今朝は賣方一部の算定差金未納の爲め一時立會を延刻したるも前場は遂に立會不能に終り目

差引殘高

	買方	賣方
㊈	四〇〇	三六〇〇
㊉	三六〇〇	三三〇〇
㊅	二七〇〇	二四〇〇
㊇	一三〇〇	一〇〇〇
九二	六〇〇	八〇〇
㊃	四〇〇	一〇〇〇
㊀	三〇〇〇	六〇〇
丸大	四〇〇〇	五〇〇
カ	二〇〇〇	四〇〇
丸金	二〇〇〇	三〇〇〇
い	一〇〇〇	二〇〇〇
田川	一〇〇〇	二〇〇〇
介		二〇〇〇

〇卅一日前場

	前場	一日後場
寄付	三一、三六一	三一、三四一
止値	三一、四九	三一、四四
高値	三一、五三	三一、四四
安値	三一、四〇	三一、三六

〇前場公定値　▲後場公定値

	前場	後場
一節	三一、五一	三一、四一
二節	三一、四四	三一、四一
三節	三一、五一	三一、三七
四節	三一、四八	三一、三七
五節	三一、四七	三一、四一
六節	三一、四九	三一、四一

取組高	當限 一萬七千石	中限 一萬三千八百石
	先限 二萬二千八百石	
殘	八萬六千八百石	
出來高	六七〇三〇石	
銀入値段	當限 三〇、一三	中限 三一、五三
	先限 三〇	

後場成行觀傍

▲第一節 當出來ず中三十一圓四十錢先二十一錢と寄付

▲第二節 當出來ず中一圓四十九錢より四十一錢先二圓四十一錢より四十錢引

▲第三節 中一圓四十錢より四十五錢先一圓三十八錢より四十錢よ

▲第四節 中一圓四十五錢より五十錢と締り四十九錢引公定四十八錢先

▲第五節 中一圓五十錢より四十錢引三十七錢より四十錢と締り四十一錢引

▲第六節 當出來ず先二圓四十一錢より四十四錢引

仁川正米

下渡方の玉整理として任意受渡しの交渉を進めつゝあり

釜山正米

賣物薄の地場正米は精米筋の買進みによりて人氣強く三等合格三十一圓二十錢見當を唱へ相當取引行はれつゝあり

群山正米

內地期米暴騰に當市場一般に買氣旺盛にして二十錢高を示し慶南北穀良三十二圓十五錢同神力三十一圓九十錢處にて四千叺の商內ありたり大豆は正米高に拘はらず品薄の爲め十五圓四十錢處にて僅に二百叺の商內ありたり（一日）

大邱正米

延 六月末限三十一圓六十五錢より七十三錢七月中限三十一圓八十六錢七月末限三十二圓二十錢よに十七錢

內地正米小締

六月中限三十一圓丁度同末限三十一圓〇三錢七月中限三十一圓二十五錢七月末限三十一圓三十八錢現物三十圓七十錢（二日）

六月末限三十一圓八十錢より九十錢七月中限三十一圓八十六錢七月末限三十二圓二十錢より十七錢（一日）

今午前中の內地正米は大阪下關共に二十錢方引締れり

東京期米

	一日前場先限	一日後場先限
寄付	三六、九九	三六、六九
二節	七、〇〇	……
三節	六、九二	、八〇
四節	六、一一	……
五節	六、七一	、八〇
六節	六、八	……

大阪期米

	一日前場	一日後場
當寄	三四、一七	三四、二〇
止め	三四、二四	……
中寄	三五、〇七	三四、九八
止め	三五、一四	……
先寄	三六、二五	三六、一九
二節	四八	二一
三節	四六	三三
四節	四八	〇八
五節	二五	二一
六節	三一	〇九
七節	二五	……
八節	二一	……
九節	二九	……
十節	二九	……

兵庫期米

	一日前場	一日後場
寄付	三五、七〇	三五、八八
止め	三五、七九	……

下關期米

	一日前場	一日後場
當限 寄	……	……
止	……	……
中限	寄止 止め	寄付
先限	三六、五五	三六、四〇

各地期米

〇卅一日後場止め

東京	三六、六五	大阪	三五、〇三
兵庫	三四、七三	下關	三五、三〇
桑名	……	名古屋	三四、〇六
熊本	三五、七五	金澤	三三、〇〇

大阪三品

倫敦銀塊相場三十六片二分の一米棉九十錢安

	一日前場寄付	前場大引
六月限	二五〇、四〇	二四九、四〇
七月限	二四八、六〇	二四八、四〇
八月限	二四五、三〇	二四三、〇〇
九月限	二四二、三〇	二四二、八〇
十月限	二四〇、六〇	二四〇、六〇
十一月限	二三八、六〇	二三八、六〇

	一日後場	
六月限	二五〇、四〇	……
七月限	二四八、二〇	……
八月限	二四三、五〇	……
九月限	二四二、四〇	……
十月限	二四〇、〇〇	……
十一月限	二三八、〇〇	……

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の內 頑癬殊に陰囊癬及白癬等に大効ある

小平理學博士監督製劑

◎ミツワ頑癬膏（みつわ・たむしのくすり）

主要成分（ヘタナフトール、沈降硫黃、木タール、酸化亞鉛（詳細說明書記載）

定價 一壺 金貳拾錢

適應 頑癬、陰囊癬、白癬、疥癬、濕疹、其の他細菌等の寄生に因て起る皮膚病。

頑癬の中最も多いのは陰囊癬で、初め陰囊部に紅い圓い斑が出來、其の周圍に小さい水疱をつくり、漸々大きく廣がつて、皮膚や陰囊又絡皮で被はれた輪廓が出來て、甚だ痒く、搔けば濕疹をも併發するもの。白癬こて頭部に出來るしらくも又顏面に出來るはたけ、其の他ぜにがさなどの類。しつ或はひぜんと稱へ、疥癬と謂ふ蟲が寄生して起る皮膚病で、指間、腋窩、腹部、臀部、陰部の附近などに出來て頗る痒いもの。是等の皮膚病には、處方公開のミツワ頑癬膏を塗るに限る。

▼如斯人は◎ミツワ頑癬膏を用ふべし▲

一、頑癬の出來た人　一、はたけの出來た人　一、陰囊癬の出來た人　一、しつ、ひぜんの出來た人
一、しらくもの出來た人　一、ぜにがさの出來た人　一、濕疹の出來た人

右の他特殊の病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ腋臭藥（みつわ・わきがのくすり）

主要成分（フオルマリン、サリチル酸、タンニン酸、安息香チンキ）　定價 一壜 金四拾錢

適應 腋臭、手汗、足汗、其の他汗の多き或は臭き病症。

▼如斯人は◎ミツワ腋臭藥を用ふべし▲

一、腋臭のある人　一、足汗の人　一、手足に汗の出過ぎる人
一、手汗の人　一、臭い汗の出る人　一、會陰臭のある人

◎ミツワ痔坐藥（みつわ・ぢのくすり）

主要成分（沒食子酸、コカイン、メンソール、イヒチオール）　定價 六個入 金四拾錢

適應 痔核、痔瘻、肛門裂瘍、脫肛、肛門內に痛痒ある場合、肛門部に疼痛或は灼熱感ある場合等。

▼如斯人は◎ミツワ痔坐藥を用ふべし▲

一、疣痔の人　一、肛門の痒い人　一、肛門から血が出る人
一、穴痔の人　一、肛門の痛い人　一、肛門の熱る人
一、裂痔の人　一、肛門のはばつたい人　一、肛門の內或は外に結節のある人
一、脫肛する人　一、肛門の裂ける人

◎ミツワ治淋藥（みつわ・りんびやうのくすり）

主要成分（サロポリン、白檀油、メンタ油、龍腦末）　定價 カプセル入五十個 金壹圓五拾錢

適應 急性淋疾、慢性淋疾、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎、前立腺炎等。

▼如斯人は◎ミツワ治淋藥を用ふべし▲

一、尿道の口から膿の出る人　一、尿が勢よく出ぬ人　一、急性淋疾の人　一、膀胱の痛む人
一、放尿時尿道の痛む人　一、尿が幾筋にも分れて出る人　一、慢性淋疾の人　一、膀胱炎の人
一、尿が頻りに出たい人　一、消渴の人

◎ミツワ淋疾洗滌液（みつわ・りんびやうあらひぐすり）

主要成分（プロテイン銀、アリセリン）　定價 洗滌器附一壜 金五拾錢

適應 淋疾に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數。

▼如斯人は◎ミツワ淋疾洗滌液を用ふべし▲

一、尿道の口から膿の出る人　一、尿が頻りに出たい人　一、慢性淋疾の人
一、放尿時尿道の痛む人　一、急性淋疾の人　一、消渴の人

◇以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◇

◎健胃錠	◎驅蟲錠	◎人參錠	◎鼻痾液	◎養毛液
◎消化錠	◎淸涼劑	◎漢方狀錠	◎齒痛液	◎撒布劑
◎制酸錠	◎解熱錠	◎頭痛錠	◎含嗽錠	◎源痒膏
◎緩下錠	◎祛痰錠	◎婦人藥	◎肺病藥	◎制痒膏
◎止瀉錠	◎鎭咳錠	◎婦人坐藥	◎鎭痛液	◎痤瘡膏
◎解毒錠	◎結核錠	◎點眼液	◎殺蟲液	◎凍瘡藥

小山田醫學士編 家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す。（郵券代用不苦。取次販賣簡易。副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。）

振替府金口座東京七一〇　ミツワ石鹼發賣元　東京橋町　丸見屋商店

ミツワ家庭藥は三越吳服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候

（3•6）

夜明前 【48】

室津鯨太郎
守田かずを畫

不穩の會合 (一)

十二月も二十日近くなつて來ると、印刷勞働爭議も愈々惡化的傾向が激しくなつて來た。一度取つた會社側の持久戰が、粕谷支配人との會見と迄なつて、漸く曙光を認めかけたのに、何ういふものか意外な障礙に遭つて、相方又もや反目するやうになつて終つた。

カバン 向井商店 京城本町二丁目 電話三〇四〇番

斯うして勞働者側には年の暮が近づいて來た、さなきだに餓へと寒さが次第に身邊に迫つて來ると、温和な考へを持つてゐた者も、次第に過激に移り變つて行つた。龍助が西に東に奔走して物資の缺乏を補つて居たけれど、それも次第に心細くなつて來るのを見ては、部下の者ももう默過するに忍びなくなつて來た、其

處に此處で少しづゝの會合が續けられて來たが、何時の間にか次第に大きくなつて來て、何時何ういふ風に氣脈を通じて居たのか、數日來の雪が解けたある朝、殆ど一萬に近い勞働者は小梅の背雲寺へ集まつて、示威運動をしやうとした。

『諸君、こんな不穩な事をしてはならぬ、解散だ、解散だ』

と龍助が聲を嗄らして叫んでも、勞働者は耳に入れなかつた。

『駄目だ、駄目だ、酒巻さんは手緩い』

『我々は鈴木常三の頭を打つんだ、會社へ押しかけろ、社長を殺して終へ』

群集のどよめき渡る中から斯う叫んだ者もあつた。

手打生蕎ば うなぎ蒲燒丼 御手輕料理 本町二丁目 藪本店 電話九二三番

やがて非常召集によつて數百人の警官が集まつて來た。警鈴を鳴らして集まつて來るのを見た勞働者は門の扉を締めてそれに迫らうとした。背雲寺の境内に黒山の如くになつた勞働者は、黒い門の扉を締めて警官の闖入を防がうとした、警官はまた之に對して罵り叫んだ。

附近の人々は店を閂ち戸を締めて何うなり行く事かと、心配さうに家の中に籠居した。騎馬の巡査が驅け廻る馬蹄の音、背雲寺の戸を開けやうとする叫び聲、それを開けさせまいとする怒聲は入亂れて刻々に危險に瀕して來た。

『酒巻は居ないか、酒巻』

騎馬の一警部は斯う言つて門の中に向つて叫んだけれど、罵り騒ぐ聲に遮られて誰も返事をしなかつた。

『酒巻を出せ、酒巻を出せ』

と再び其警部が馬上で叫んだ時に龍助は詰襟の洋服姿を、門の左側の黒板塀の上に現した。

『君は誰方です』

と彼が言つた聲に警部はひよいと振返つた。

京城府觀水洞一四三(大觀園前) 坂上齒科醫院 齒科醫 坂上潔吾

『おゝ、君、こんな不穩な事をしてゐては困るではないか、早く解散だ解散だ、解散しなければ君も拘引だ、何故取鎭めないのか』

『何うぞ亂暴な事を言はないで下さい、今に解散させます、もう一時間待つて下さい』

『一時間内に乾度解散させる事を誓ふのか』

『誓ひます』

龍助はきつぱり言ひ放つて姿を塀の中へ隱して終つた。同時に門前は警官隊で取圍まれて終つた。殆ど一人も遁ひ出る事の出來ないやうな陣形を見せて、警鈴ばかりガチャ〳〵鳴らして居た。

京城明治町二丁目(浪花館筋向側) 皮膚、泌尿器、花柳病專門 京城皮膚科醫院 院長 一番ヶ瀨[illegible]次郎

其時其處へ一人の若い女が驅け込んで來た、女だけに警官隊はそれを默つて見て居た、女は門の扉を少し押して見たが、堅く締つて到底開きさうもないので、警官に向つて言つた。

『此處は明きませんでせうか』

それはサクラバーの女給仕のお浪であつた。銀杏返しの髮は壊れて白粉氣のない顔は病人のやうに血色がなかつた、驅けて來た爲にせい〳〵と息切れがして居た。

『駄目だ駄目だ、其處は開かないんだ』

一人の警官は多少笑顔をして言つた。

『中の人に急用がありますんですがね、何處から入れませう』

『急用があつても今は駄目だ、女なんぞの入る所ぢやない』

警部がさう言つて、お浪の袂を取つて引戻さうとした。

京日文苑 (投稿歡迎)

募集規定

短歌 題『雲』 尾上柴舟選 締切六月十五日

俳句 題『青田』 本社編輯局選 締切六月五日

川柳 題『繩』 井上劍花坊選 締切六月十日

賞金 天一圓五十錢、地一圓、人位五十錢(各題共)

注意 一題五首(又は五句)各題別紙、用紙は葉書に限る、京城日報社『京日文苑』宛のこと

注射器各種 醫療器械材料 京城長橋町通 石井赤心堂 電話二五二八番

俳句 本社編輯局選

題『行春』

○龍山 巴來
花土堤に假橋のころ暮の春

○同 蕉石
春行きて種芋の殘り捨てにけり

○會寧 巴宇靈
行春の舟毎來る移民かな

○仁川 みよち
行春の門前に光る繩のかけ

○京城 一蕉
鳥の毛の室に舞ひけり春の行く

○水原 鴨草
行春の門に串せし番椒かな

佳作 題『行春』

○龍山 春汀
行春を質ひ來し狗泣き止まず
行春や終ひ湯で聞く嫗の沙汰

○鏡城 北華
遊ぶだけ人遊ばせて春の行く

玩具卸問屋 京城本町一丁目 電話二六九八番 大正琴特約店 織田東洋館 振替京城二五六七番

○全州 一山
行春や乾き切つたる畑の土

○德川 黒潮
行春や南大門を騎馬巡査
行春や口漱き居る渡舟人

○寒川 掲翠
行春や小雨の窓の古手紙

○寧邊 虹洋
新調の帽子も輝く春の行く

○寧邊 如水
行春の片見とも見ん旅日記

○京城 流東
行春や麥にかくれて水の音

○龍山 三生
春惜しむ女返せし次の關

○大田 千畝
行春や句帳にはさむ花しをり
行春を子はヒヨコ〳〵と歩み鳧

▲南柯支社俳句會 南柯吟社京城支社六月例會は來る四日(日曜日)午後七時より市内永樂町二丁目和田工務所(中央館向側)に於て催すべく一般俳人の來會を希望してゐる。會費三十五錢。

川柳 井上劍花坊選

題 藥

○龍宮 豆人
目藥へ目をあけないで口をあき

○會寧 大食官
藥では癒らぬ娘長女なり

○清津 隆一
人妻を惚藥だと下卑た奴

○清道 不知坊
神農の眞似藥指を匿へてる

○馬山 仙風
良藥を耳からのます馬鹿な親

○釜山 呑坊
菓子を食ひ藥を服んで菓子を食ひ

○揚州 大眼
ドラッグの前を六度往復へり

○寧邊 挽杭
床上げにきたなく見える藥罐

○京城 室六
無駄を云ひながら匙と處方箋

○吉林 不醉
若夫婦人にいはれぬ買藥

皮膚科 皮膚病 黴毒 泌尿器病 (診察夜九時迄) 入院隨意 京城明治町一丁目 佐藤醫院 電話一一七一番

新刊紹介

原敬全傳(地篇=菊地悟郎氏著) 内外極めて多事なる場合殊に對外問題に於て敢なくも此偉人を失ふ誠に痛惜に堪へざることであるが併し原氏は一身を國家に捧げて自分は何時でも死ぬと覺悟して居た而して自己の運命をも自覺して居た氏としては必ずしも惱みないであらう本篇には氏の本領を編まれたもので幼年時代より苦學時代記者時代官場生活遞信、内務大臣時代より平民内閣の大宰相及政友會黨首としての原氏並に原氏の趣味、宗教的觀念等を審かにしてゐる二十編四百頁の大著述(五圓東京本郷區弓町日本評論社出版部)▲武俠世界(怪奇と神秘號)五十錢東京芝區南佐久間町其社▲隨筆集(五月號)五十錢東京麻布區仲之町隨筆社▲我等(六月)四十錢東京神田區錦町我等社▲世帯(六月)三十錢東京府下豊島尾張町世帯發行所▲大勢(六月)五十錢東京小石川區大塚坂下町講道館文化會▲佛教俱樂部(六月)十五錢東京牛込區矢來町中央佛教社▲性と愛(失戀研究六月)五十錢東京神田區東紅梅町性愛社▲東京美術商報(六月)東京府下大森山王源藏原東京美術商報院▲滿鮮貿易商報(五月)十錢大阪市西區北堀江滿鮮貿易商報社▲朝鮮經濟雜誌(五月)京城長谷川町京城商業會議所▲朝鮮山林會報(五月)三十錢京城黄金町朝鮮山林會▲朝鮮實業俱樂部會報(五月)京城長谷川町朝鮮實業俱樂部

京城明治町 電話長三四〇 產科婦人科 中央婦人病院 院長 衣笠舜山

近頃關釜連絡船のボーイに對する攻撃や又京城の女給の非難の聲が隨分ヒドイのがありますが湯屋にも隨分ヒドイのがあります京津温泉で湯札を一圓買へば二錢五厘の剩錢を呉れず二圓買へば五錢の剩錢を呉れません此の剩錢を出さぬを當然の樣に心得て居るのは不都合である(新町入浴者)▲大分前から船のボーイに就て議論が出てゐますねだが人間萬事魚心あれば水心の通り此方の出際でボーイも御用をするでせう然しボーイも少しは反省せねばならないお客がすべて自分の手荷物をサッサと運ぶ樣になつたらよく〳〵チップの上つたりだよ(第三者)▲我々半島文化の中堅たる意氣ある學生に對し内地受驗失敗の學生諸君とはどうちやいな治國改正後の丸腰諸君の嘆息はそろ〳〵本職まで飛んで來たソイ遠慮なしに喋りめされ其内に荷物が腐りませうぞ(快男子)▲花柳學生の男らしく快活には大賛成で然し世の中の眼は男學生が女學生に席を譲つたり親の監督の下に堂々と快活に話する事を認める人もなく之を敢てすれば異樣に聽きまず宜しく老幼男女を問はずすべての人が男らしく快活になつて欲しいと思ひます(同感學生)

新柄揃 浴衣模樣友禪・小紋等代表的新柄見本取揃居候 京城櫻井町 みのや京染店 長電一四六二 振京六三三八

る高貴藥なるも其前述の節する事を發見せる料百圓進呈 あらゆる治療も効なき患者は試驗あれ

朝鮮專賣 京城 南大門 長電話二五六 振替京城四六
同 黄金町 同 鍾路十字 龍山三角地 木浦 榮町 鎭南浦三和町 咸興本町二丁目 忠南太田面 全州高砂町八八 釜山辨天町二 元山本町二 仁川宮町二 馬山都町一 羅南生駒町 新義州常盤町五 群山東榮町 平壤郵便局前 大邱弓町停車場通 晋州大安洞 甘浦港 慶南統營面

りん病 請合藥 別八円特四円並三円
ばいどく 請合藥 別四円特三円並二円 百圓進呈 癌病藥主藥は治癒
にせドラッグあり有

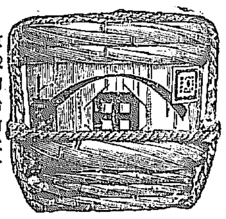
往診 自午前八時至午後十時 宅診 (午後二時以後) 花柳特病に付夜間診察 入院隨意 喉痛、淋疾、梅毒其他黴菌檢査診斷の需に應ず 仁川仲町一丁目 壬生醫院 (電話八一六番)

安全第一のかぜねつ藥 蛇印 アンチピリン丸 コドモのかぜねつぐすり オイシン 大阪 東京 丹平商會

經新藥レスタリン 閉止四五ヶ月以内に確實以上の效用を有する藥價一瓶金五拾錢送料四拾五錢切手代用一割増説明書進呈 大阪北區曾根崎上一丁目三六地 常盤藥院 振替大阪

撫順炭 鞍山銑鐵 (コ) 京城義州通一丁目 近藤謙助商店 電話長八三五番 振替京城五六八三番

宮内省御用達 千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社醸造 ヒゲタ醤油 代理店 京城明治町二丁目 株式會社 山邑酒造京城支店 電話長八四九番・四五四番 振替貯金口座京城七五〇番



赤玉白葡萄酒
ムスカト葡萄の果實酒たる赤玉白葡萄酒がテーブルワインとして いかに絶好の香味と滋養素とを有するものなるか 一たび御賞飲を願ひます

胃腸の藥 タラコン
村井弦齋先生
發見に係る此タラコンは弛緩した胃腸の筋を引締めて其活動を敏活にし胃液の分泌を整正して消化を良くし腸の蠕動吸收を旺盛にして便通を整へあらゆる胃腸の疾患に確效があります特にタラの一種の熾烈なる藥力は胃癌、胃潰瘍の如き重症にも卓效を奏することは帝大教授が化學的研究の結果に見るも明白です又た第五特方タラコン湯の如きは不治の難病と云はるる腸結核の下痢、盗汗、咳嗽に對して驚くべき靈驗を現はします。
●藥價散藥煎藥各五十錢、一圓、貳圓五十錢、五圓、十圓、糖尿湯、第五特方タラコン湯各五十錢、三圓、六圓、十二圓
●送料十二錢海外四十五錢
本舖 東京市小石川區下富坂町廿番地 株式會社 無量壽藥園 (電話小石川二九五六)(振替東京二〇〇二一)

坊やのお馬は良く馳る
こんな元氣な御子樣を笑顔で見やる御夫婦の御幸福は、みんな、カルシユームを含む粉末純乳ラクトーゲンの御愛用から
何時何處でも即座に新しいお乳となる
ラクトーゲン
發賣元 乾卯食料品株式會社 大阪市東區道修町二丁目 東京日本橋區本石町三丁目

小罐(約一升乳分) 中罐(小二倍入の) 大罐(小六倍入の) 對る最寄の藥店食料品店に販賣す 見本及説明書御申越次第送呈す

[illegible]